さくいん

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社　映像・ディスプレイデバイス事業グループ
〒571－8504　大阪府門真市松生町1番15号

S0709-1079

VIERA ビエラ

Panasonic®

取扱説明書(ネットワーク編)

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ

品番 TH-P65V1(65V型)
TH-P58V1(58V型)

ネットワーク編

テレビでネット、くらし機器、プリンター、DLNA(ディーガ)

テレビ関連情報は、パナソニックホームページをご覧ください。http://panasonic.jp/support/tv/
アクトビラ関連情報は、次のページをご覧ください。http://panasonic.jp/support/actvila/

- ●取扱説明書は、65V型(TH-P65V1)と58V型(TH-P58V1)共用です。
- ●この取扱説明書(ネットワーク編)は、テレビでネット、くらし機器、プリンター、DLNA(ディーガ)の使い方と、ご使用前の接続や設定のしかたについて説明しています。
- ●「テレビ編」もよくお読みのうえ、正しくお使いください。

TQBA0733

テレビでネット(アクトビラ/YouTube)

テレビでネットを使用するためには、ブロードバンド(☞63ページ)環境が必要になります。

アクトビラとは…

●インターネットを利用して情報サービスが受けられる、デジタルテレビのしくみです。
●アクトビラボタンを押すと専用のホームページ(ポータルサイト)につながります。(☞6ページ)
アクトビラでは、テレビ向けのコンテンツ(情報やデータ)を見ることができます。
※パソコン用のホームページなど、アクトビラ用に作られていないホームページは正常に表示されない場合があります。また、有害な情報が含まれている場合もあります。本機では、アクトビラ用のコンテンツ以外を表示させないように設定することができます。(☞7ページ)
●本機は「アクトビラ ビデオ・フル対応」です。
ご利用になるには、光ファイバー(FTTH)などの高速回線との接続をおすすめします。
■アクトビラの概要図(ネットワークの接続／設定は18～23ページを参照ください)

YouTube(ユーチューブ)とは…

●YouTube社が運営・管理している動画共有サービスです。
●本機でYouTubeにアップロードされている動画を表示することができます。

■YouTubeの操作画面を表示するには
①らくらくアイコンボタンを押す。
②「テレビでネット」アイコンを選んで決定ボタンを押す。
③「YouTube」アイコンを選んで決定ボタンを押す。

※本機には動画をYouTubeに投稿する機能はありません。動画の投稿にはパソコンなどをご使用ください。

・YouTubeおよびYouTubeロゴは、Google Inc.の登録商標です。
・YouTubeのコンテンツは、YouTube, LLCにより独自に運営されています。
・本機では、パソコンで閲覧できるYouTubeのコンテンツで閲覧できないものがあります。
・YouTubeのコンテンツには、お客様が不適切であると感じるような情報が含まれることがあります。
・当社は、YouTubeが提供するコンテンツに関して一切の責任を負いません。
・コンテンツ内容の不明点はYouTubeホームページよりお問い合わせください http://www.youtube.com/t/contact_us
・利用できるサービス内容や画面は予告なく変更となる場合があります。

ブロードバンド環境をお持ちのお客様へ

●LAN接続機器をお使いの多くの場合には、本機の「LAN(10/100)」端子に接続して設定すると使えます。
●プロバイダーや回線業者、モデム、ブロードバンドルーターなどの組合せによっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
●光ファイバー(FTTH)やCATVをお使いの場合は、ブロードバンドルーターの使用が許可されているかご確認ください。
●無線LANをお使いの場合は、無線LAN機器の取扱説明書に従って、適切なセキュリティー設定を行ってください。
●ブロードバンド環境に関する最新の情報は、http://panasonic.jp/support/actvila/ を参照ください。

ブロードバンド環境をお持ちでないお客様へ

●まずブロードバンド環境が必要です。プロバイダーおよび回線事業者と別途ご契約(有料)をしていただく必要があります。本機をお買い上げの販売店にご相談ください。

ご注意

●天災やシステム障害その他の事由により、アクトビラやYouTubeのコンテンツを表示できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
●アクトビラの動画コンテンツやYouTubeのコンテンツは、お客様のご利用環境、通信速度、接続回線の混雑状況により、映像が乱れる、途切れる、見えないなどの品質劣化が生じる場合があります。
●アクトビラのポータルサイトの利用条件については、別途ポータルサイトにてご確認ください。
●外部機器へのデジタル放送の録画予約が開始されると、アクトビラは終了し、テレビ放送の画面に戻ります。

●この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

くらし機器

くらし機器とは…

●本機とLANケーブルで接続して、本機の画面で画像の確認ができる機能を持った機器です。
●本機にくらし機器を接続、登録すると、「ビエラリンク」メニューからくらし機器の操作などを行ったり、くらし機器からの通知を本機の画面に表示することができます。
※複数のくらし機器を接続するときには、ハブまたはブロードバンドルーターをご使用ください。
■くらし機器の概要図(くらし機器の接続／設定は26～37ページを参照ください)

DLNAに対応したプリンター/レコーダー(ディーガ)

プリンター

●本機とネットTV端末仕様(印刷機能)対応のプリンター、または当社製ホームプリンターをLANケーブルで接続できます。
●デジタル放送やアクトビラを通じて提供される情報や、SDメモリーカードに保存された写真、本機の画面に表示している電子説明書を印刷できます。

DLNAに対応したレコーダー(ディーガ)

●本機とDLNAに対応したレコーダー(ディーガ)をLANケーブルで接続、設定すると、ディーガのハードディスクに保存した映像を本機で再生できます。
※本機とDLNAに対応したレコーダー(ディーガ)をLANケーブルで接続、設定すると、録画予約を本機からできます。
※複数のDLNAに対応したレコーダー(ディーガ)を接続するときには、ハブまたはブロードバンドルーターをご使用ください。
※録画予約については、テレビ編38ページを参照ください。

■プリンター/DLNAに対応したレコーダー(ディーガ)の概要図(プリンターの接続／設定は39～45ページを参照ください。DLNAに対応したレコーダー(ディーガ)の接続／設定は51～53ページを参照ください)

もくじ

アクトビラを使う

ホームページを見てみよう

「お好みページ」を使う

ページ上のデータを保存する

文字を入力する

接続・設定のしかた

くらし機器を使う

くらし機器を使う

プリンターで印刷する

プリンターで印刷する

DLNAに対応したレコーダー(ディーガ)を使う

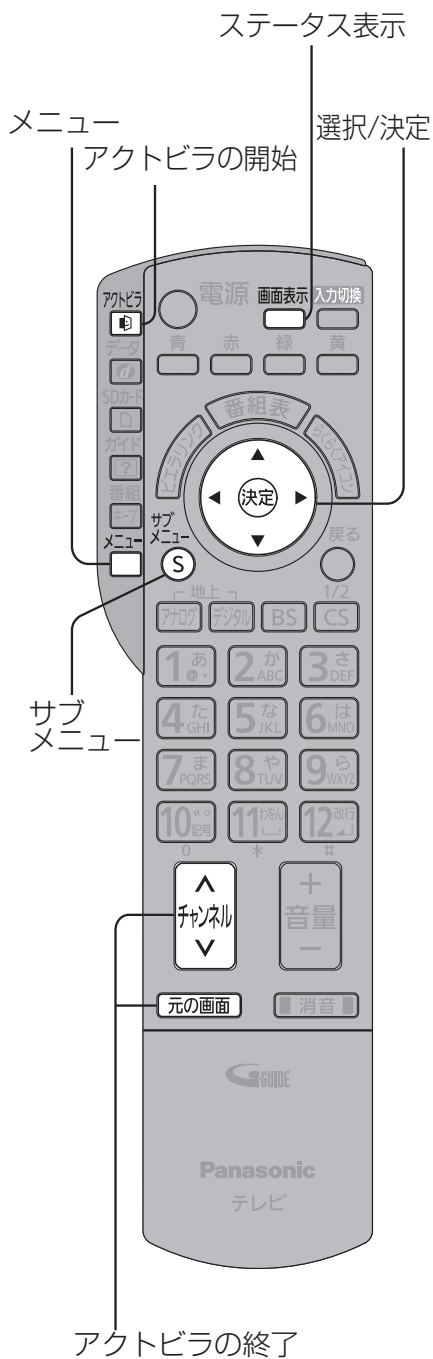
DLNAに対応した

レコーダー(ディーガ)を使う

必要なとき

ホームページを見てみよう

まず ご確認ください。

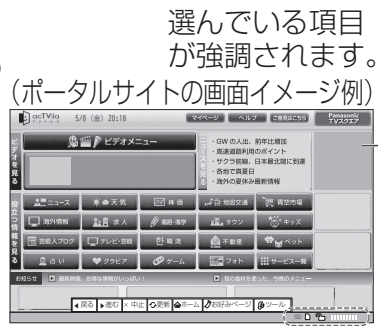
●接続と設定はお済みですか?(☞18～23ページ)
●電源は入っていますか?

アクトビラの開始と終了

1 「アクトビラ」を押す

●押すと、ポータルサイト画面に切り換わります。

2 ポータルサイトから見たい項目を選び、「決定」を押す

①と②を繰り返し、見たい情報のホームページへ。

選んでいる項目が強調されます。
(ポータルサイトの画面イメージ例)

ステータス表示(「画面表示」でオン／オフ)

・SDカード内のページを見ているとき
・ページのセキュリティー
通常　セキュリティーで保護
ページの読み込み状況

●お使いの状況により、ページを完全に読み込むまでに時間がかかることがあります。
●ページによっては動画コンテンツを見ることができます。
●動画コンテンツは有料サービスの場合があります。
・個人情報リセット(☞テレビ編93ページ)を行うと、有料サービスの購入情報などが削除されます。
●ページに音声がある場合には本機ではモノラルで再生されます。動画コンテンツの場合は、動画コンテンツの音声形式に従って再生されます。
(再生できる音声形式は☞63ページ：ブラウザ仕様)

■ポータルサイトに戻るとき ➡ アクトビラ を押す

3 アクトビラを終了するとき
元の画面
● チャンネル を押しても終了します。
(テレビ画面に戻る)

初めてお使いになるときは…

① アクトビラ を押す。(端末情報が送信されます)
②アクトビラのご案内画面が表示されます。
③画面の指示に従ってお使いください。

お知らせ

●送信される端末情報には、郵便番号(☞テレビ編77、89ページで登録)や端末の識別 ID(本機にあらかじめ組み込まれた番号)が含まれます。
●2回目以降はご案内画面は表示されません。
●長期間ポータルサイトを使用しなかった場合は、ご案内画面が表示されることがあります。

便利な「ネット操作パネル」を表示する

1 ホームページを見ているときに サブメニュー を押す(ネット操作パネルを表示します)
●もう一度 サブメニュー を押すと消える

2 項目を選び、「決定」を押す

ネット操作パネル

◀戻る	▶進む	× 中止	更新	ホーム	お好みページ	ツール
1つ前のページへ	1つ先のページへ	読込みを中止	表示中のページを再読込み	ポータルサイトに戻るとき	「お好みページ」を使う(☞8ページ)	アドレス入力時(☞下記) データを保存(☞12ページ) 保存データを見る(☞13ページ) 印刷(☞48ページ)

アドレスを入力してホームページを見る

1 上記の「ネット操作パネル」から▶で「ツール」を選び、「決定」を押す

2 ▼で「アドレス入力」を選び、「決定」を押す

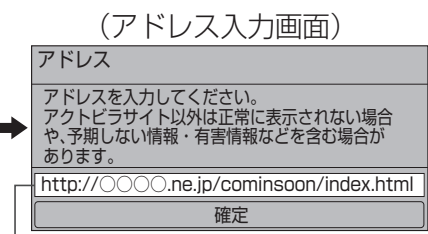
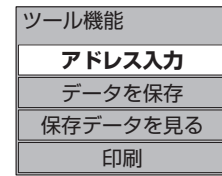
3 アドレス(URL)を入力する
●文字の入力方法は(☞14～17ページ)

4 「確定」を選び、「決定」を押す

ツール機能
アドレス入力
データを保存
保存データを見る
印刷

(アドレス入力画面)
アドレス
アドレスを入力してください。
アクトビラサイト以外は正常に表示されない場合や、予期しない情報・有害情報などを含む場合があります。
http://○○○○.ne.jp/cominsoon/index.html
確定
アドレス(URL)

お知らせ

●アクトビラのコンテンツ以外の一般のインターネットホームページは、本機では正確に表示されない場合があります。また、予期しない情報や有害な情報が含まれている場合もあります。
●クレジットカードの番号や氏名などの個人情報を入力するときは、そのページの提供者が信用できるかどうか十分注意してください。

ホームページの表示を制限させたいとき

①「メニュー」を押す。
②▼で「設定する」を選び、「決定」を押す。
③▼で「システム設定」を選び、「決定」を押す。
④▼で「制限項目設定」を選び、「決定」を押す。
⑤暗証番号を入力する。(☞テレビ編52ページ)
⑥▼で「ブラウザ制限」を選び、◀▶で設定を選ぶ。

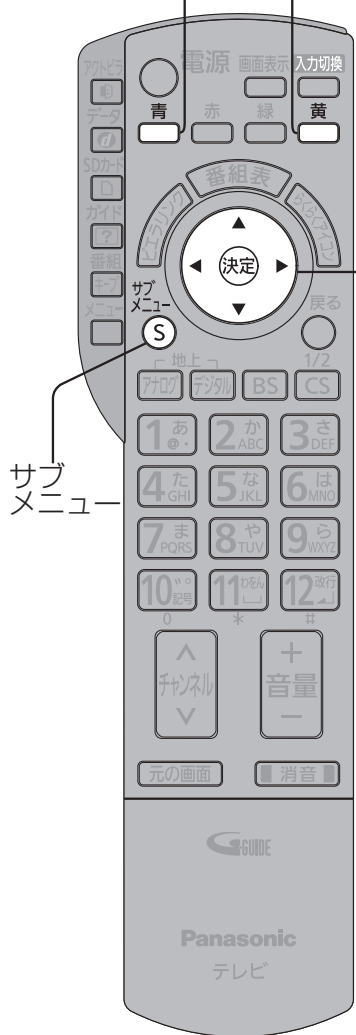
すべて制限	アクトビラやデータ放送経由などでインターネットの情報サービスを受けるときに、暗証番号の入力が必要
アドレス入力制限	アドレス入力するには暗証番号の入力が必要
無制限	接続制限なし(暗証番号の入力が不要)

⑦「元の画面」を押して、テレビ画面に戻す。
(設定内容は、一旦アクトビラを終了しないと反映されません)

■ホームページへの情報登録についてのご注意

アクトビラを使ってホームページに登録した情報は、そのホームページのサーバーに登録されます。本機を譲渡または廃棄される場合には、登録時の規約などに従って、必ず登録情報の消去を行ってください。

「お好みページ」を使う

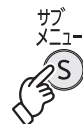
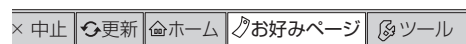
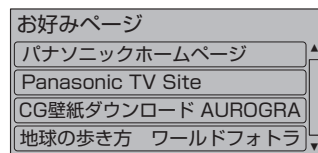
●今見ているホームページを「お好みページ」に登録すると、次回からは簡単に呼び出せます。

気に入ったホームページを「お好みページ」に登録する

1 登録したいホームページを見ているときに
「サブメニュー」を押す

2 「お好みページ」を選び、「決定」を押す

× 中止 | 更新 | ホーム | お好みページ | ツール

3 「青」ボタンを押す

お好みページ
- パナソニックホームページ
- Panasonic TV Site
- CG壁紙ダウンロード AUROGRA
- 地球の歩き方　ワールドフォトラ

4 内容を確認し、「決定」を押す

タイトル：○○○○○○
URL　：http:○○○○○○○○○○○○○
をお好みページに登録しました。
確認

お知らせ

●「お好みページ」の登録は、20件までです。手順**3**で「これ以上登録できません」と表示されたら、「黄」ボタンを押して、不要な「お好みページ」を削除してください。（☞10ページ手順**3**）

「お好みページ」に登録したホームページを見る

1 ホームページを見ているときに
「サブメニュー」を押す

2 「お好みページ」を選び、「決定」を押す

◀戻る | ▶進む | × 中止 | 更新 | ホーム | お好みページ | ツール

3 タイトルを選び、「決定」を押す

お好みページ
- **パナソニックホームページ**
- Panasonic TV Site
- CG壁紙ダウンロード AUROGRA
- 地球の歩き方　ワールドフォトラ

左ページで登録したページのタイトルを表示。

選んだページが表示される

■「お好みページ」を編集したいときは
➡10ページへ。

お知らせ

●「お好みページ」一覧に登録したホームページが、提供者の都合によりなくなったり、アドレスが変更された場合には、表示できません。
●個人情報リセット（☞テレビ編93ページ）を行うと、お好みページが削除されます。

「お好みページ」を編集する

1 ホームページを見ているときに
「サブメニュー」を押す

2 「お好みページ」を選び、
「決定」を押す

× 中止 更新 ホーム お好みページ ツール

3 削除や変更したい「タイトル」
を選び、カラーボタンを押す

お好みページ
パナソニックホームページ
Panasonic TV Site
CG壁紙ダウンロード AUROGRA
地球の歩き方　ワールドフォトラ

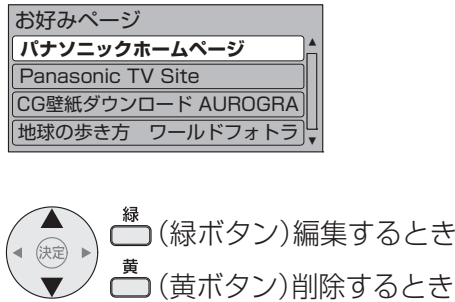
緑（緑ボタン）編集するとき
黄（黄ボタン）削除するとき

（右ページへ続く☞）

「お好みページ」を削除する

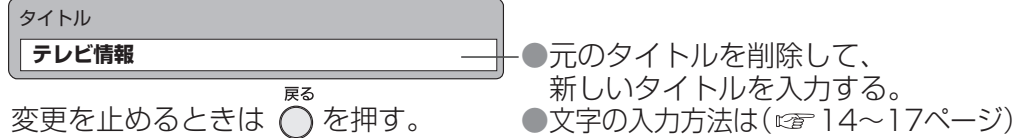
4 確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す

削除してもいいですか？ はい いいえ

●一覧に戻る。（削除されたことを確認してください）
●確認したら 戻る を押す。

一覧に表示される「お好みページ」のタイトルを変更する

4 「タイトル」を選び、「決定」を押す

お好みページ編集
タイトル パナソニックホームページ
URL http://○○○.○○.jp...

5 タイトルを変更する（例：「テレビ情報」に変えるとき）

タイトル
テレビ情報

●元のタイトルを削除して、新しいタイトルを入力する。
●文字の入力方法は（☞14～17ページ）

変更を止めるときは 戻る を押す。

6 変更が終わったら、「決定」を押す

タイトル
テレビ情報
▼
お好みページ編集
タイトル テレビ情報
URL http://○○○.○○.jp...

●確認したら 戻る を押す。

「お好みページ」のアドレス（URL）を変更する

4 「URL」を選び、「決定」を押す

お好みページ編集
タイトル パナソニックホームページ
URL http://○○○.○○.jp...

5 アドレス（URL）を変更する

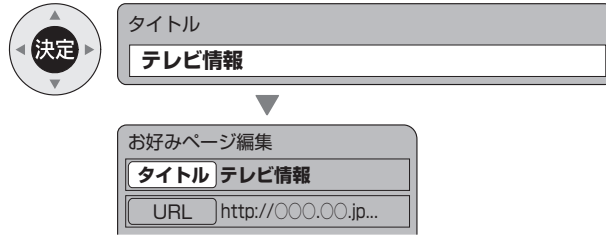
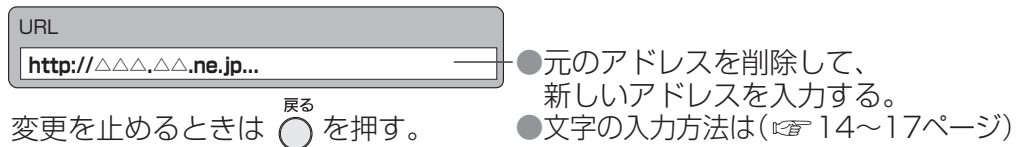
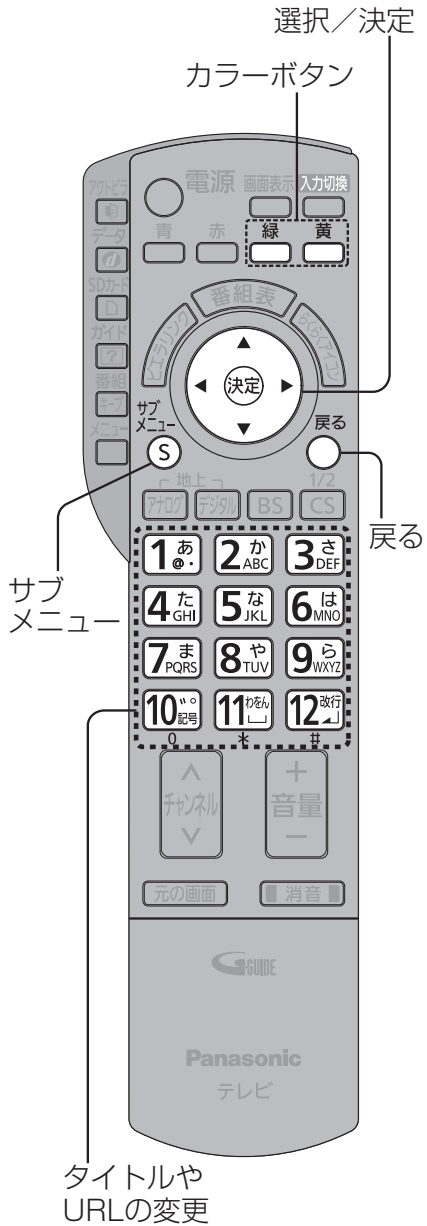
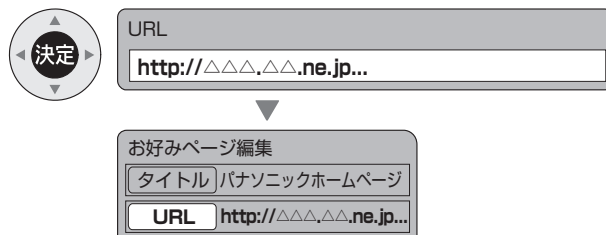
URL
http://△△△.△△.ne.jp...

●元のアドレスを削除して、新しいアドレスを入力する。
●文字の入力方法は（☞14～17ページ）

変更を止めるときは 戻る を押す。

6 変更が終わったら、「決定」を押す

URL
http://△△△.△△.ne.jp...
▼
お好みページ編集
タイトル パナソニックホームページ
URL http://△△△.△△.ne.jp...

●確認したら 戻る を押す。

SDメモリーカードに ページ上のデータを保存する

●本機能は、アクトビラで提供される静止画データなどをSDメモリーカードに保存するためのものです。
●見たままの形で保存することはできません。

SDメモリーカードに ページ上の データを 保存する

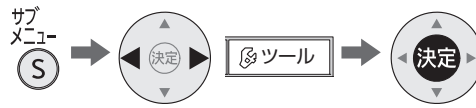
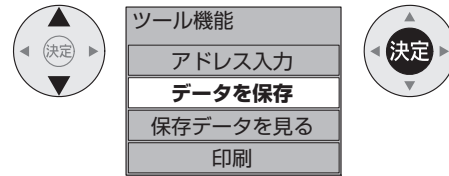
（見たままの形で保存することはできません）

●「SDカード」ボタンを押すと、アクトビラを終了しますので、ご注意ください。

1 SDメモリーカードを挿入する
（テレビ編☞57ページ）

2 ホームページを見ているときに
保存したい項目を選ぶ

●選んでいる項目のハイパーリンク先が保存の対象です。

3 「サブメニュー」を押し、「ツール」を選び「決定」を押す

4 「データを保存」を選び、「決定」を押す

5 「このディレクトリに保存」を選び、「決定」を押す

●表示例（file:///imexport/）

ディレクトリ
ファイル

●他の「ディレクトリ」に保存するときは、
①▲▼で「ディレクトリ」を選んで、「決定」を押す。
②データ保存のため、「決定」を押す。

お願い
●SDメモリーカード使用中は、電源を切ったり、SDメモリーカードを抜かないでください。SDメモリーカードのデータが破壊されることがあります。

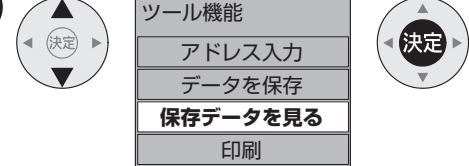
お知らせ
●選んでいる項目が表示されている通りに保存されるのではなく、ハイパーリンク先のデータ（ページや画像）が保存されます。リンク先がページの場合、全体を保存することはできません。

保存した ページや静止画を 見る

SDメモリーカードに保存した ページや 静止画を見る

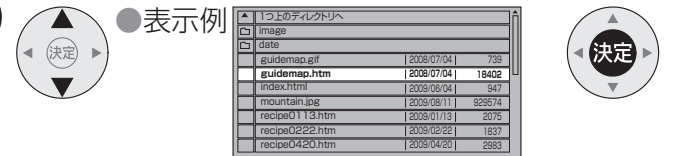
1 SDメモリーカードを挿入する

2 ホームページを見ているときに
「サブメニュー」を押し、「ツール」を選び、「決定」を押す

3 「保存データを見る」を選び、「決定」を押す

4 アドレス入力画面（☞7ページ）で、以下の操作を行う
①文字入力方式が「リモコンボタン」の場合は「決定」を押す。
画面キーボードを表示されている場合は 赤（赤ボタン）を押す。
②「確定」を選び「決定」を押す。
●ディレクトリ名が分からないときは、アドレス入力画面で「file:///」のみ入力すると、順に画面上でディレクトリを確認できます。
●ファイル名まで入力し決定ボタンを押すと、そのファイルが開きます。（例: file:///imexport/index.html）
ディレクトリ名　ファイル名
●文字の入力方法は（☞14～17ページ）

5 一覧から見たいファイルを選び、「決定」を押す

●表示例

SDメモリーカードに保存した データを 送信する

■アクトビラのページで、データの送信を要求されたとき
①SDメモリーカードを挿入する
②送信するファイルを選び、「決定」を押す
●アクトビラのページ上の説明に従って操作すると、ページを提供しているサイトにデータが送られます。送るデータと相手先を確認のうえ、操作してください。

お願い
●SDメモリーカードのデータの削除はパソコンなどで行ってください。

お知らせ
●一度表示したデータは、「お好みページ」に登録することもできます。（☞8ページ）SDメモリーカードが入っていないと呼び出せません。
●SDメモリーカードから表示できるデータは、HTMLファイルおよび画像ファイル（JPEG、PNG、GIF）です。
●2GBを超えるファイルや、50万画素を超える画像、参照データのないHTMLファイルなどは表示できないことがあります。デジタルカメラなどの写真を見るときは、テレビ編58ページの操作を行ってください。

携帯電話(リモコン)方式で文字を入力する

●リモコンの数字ボタンを使って、携帯電話と同じような操作で入力します。

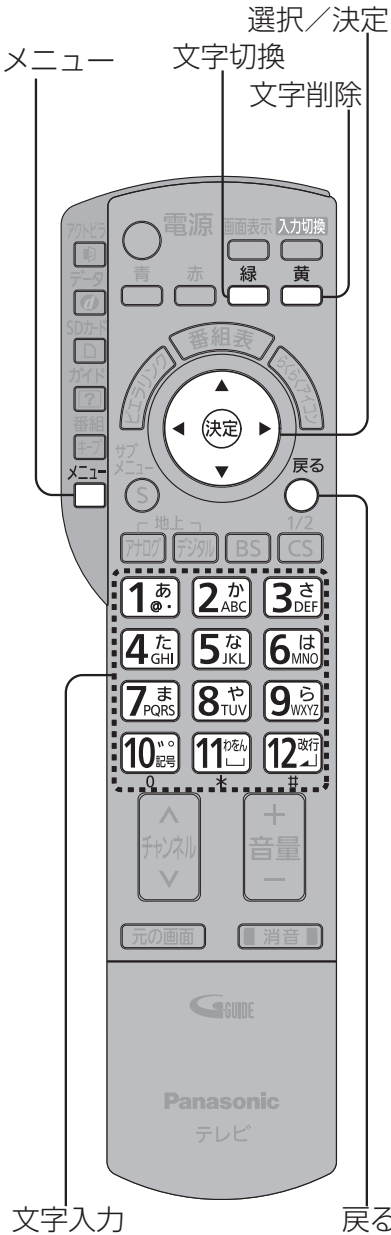
文字入力方法を「リモコンボタン」にする

① メニュー を押す。
② ▼で「設定する」を選び、「決定」を押す。
③ ▼で「システム設定」を選び、「決定」を押す。
④ ▼で「文字入力設定」を選び、「決定」を押す。
⑤ ▼で「入力方法」を選び、◀で「リモコンボタン」を選ぶ。

文字入力設定	
入力方法	リモコンボタン
変換方式	通常方式

「リモコンボタン」にする

1文字の入力で変換候補を表示したいとき→「予測方式」(☞右ページ)

(終わったら 戻る を数回押す)

■文字入力欄で、入力位置にカーソルが表示されると、文字が入力できます。

1 入力モードを選び、「決定」を押す

かな	選択中
カナ	
英数	
数字	

●押すたびに切り換わる。
●漢字を入力するときは「かな」を選ぶ。
●入力欄の状況により、選択できる入力モードが制限される場合があります。(例：英数と数字のみ)

2 文字を入力する

例：「えいが」と入力するとき

1 ▶ 1 2 10

(4回) え　カーソル右へ　(2回) い　(1回) か　(1回) ゛

えいが

●入力文字一覧表をご覧ください。(☞右ページ)

3 漢字に変換しないときは(☞手順4へ)
漢字に変換するときは

●変換したい漢字が出るまで押す。

4 「決定」を押す

●続けて文字を入力するときは、手順**1**から、くり返す。

●カーソル
文字が追加される位置を示す。

映画|

リモコンボタンでの入力文字一覧表

かな

ボタン＼入力モード											
1	あ	い	う	え	お	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ	1
2	か	き	く	け	こ	2					
3	さ	し	す	せ	そ	3					
4	た	ち	つ	て	と	っ	4				
5	な	に	ぬ	ね	の	5					
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	6					
7	ま	み	む	め	も	7					
8	や	ゆ	よ	ゃ	ゅ	ょ	8				
9	ら	り	る	れ	ろ	9					
10 (0)	、	。	?	!	・	(	)	0			
11 (*)	わ	を	ん	ゎ	ー	スペース					
12 (#)	改行										

カナ

ボタン＼入力モード											
1	ア	イ	ウ	エ	オ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	1
2	カ	キ	ク	ケ	コ	2					
3	サ	シ	ス	セ	ソ	3					
4	タ	チ	ツ	テ	ト	ッ	4				
5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	5					
6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	6					
7	マ	ミ	ム	メ	モ	7					
8	ヤ	ユ	ヨ	ャ	ュ	ョ	8				
9	ラ	リ	ル	レ	ロ	9					
10 (0)	、	。	?	!	・	(	)	0			
11 (*)	ワ	ヲ	ン	ヮ	ー	スペース					
12 (#)	改行										

英数・数字

ボタン＼入力モード	英数												数字
1	@	.	/	:	~	_	1						1
2	a	b	c	A	B	C	2						2
3	d	e	f	D	E	F	3						3
4	g	h	i	G	H	I	4						4
5	j	k	l	J	K	L	5						5
6	m	n	o	M	N	O	6						6
7	p	q	r	s	P	Q	R	S	7				7
8	t	u	v	T	U	V	8						8
9	w	x	y	z	W	X	Y	Z	9				9
10 (0)	ー	,	;	'	"	?	!	(	)	&	¥	0	0
11 (*)	スペース												*
12 (#)	改行												#

●ボタンを押すたびに、表の順に文字が変わります。(例:「い」を入力するときは 1 を2回押す)
未確定の文字があるときに、12 を押すと表の逆順で文字が変わります。
●「英数」と「数字」は半角で入力されます。(「英数」を全角にしたいときは▼を押します)
●濁点や半濁点を入力するときは→文字に続けて 10 を押す。

こんなときは

■同じボタンで続けて入力するときは(例：「あい」)

➡ 1 を押す→▶でカーソルを右へ移動させる→ 1 1 と押す。

■文節を分けて変換するときは(例：「えいが」の「えい」だけ変換)

➡ ①「えいが」と入力して▼を押す。　映画
②◀を押して「えい」だけを選ぶ。　えいが
③▼を押して変換する。　映が

■記号を入力するときは

➡ ①「きごう」と入力する。
②変換したい記号が出るまで▼を押す。

■「予測方式」のときは(例：「テレビ」を入力するとき)

➡ ① 4 を4回押す。
●本機が予測して変換できると、よく入力する言葉や「て」で始まる言葉の候補を表示します。
●うまく変換できないときは、緑(緑ボタン)で、一時的に通常方式に切り換えられます。
②▼で「テレビ」を選び、「決定」を押す。

て
手
テレビ
天気

文字の追加や削除をしたいときは

■文字を追加するときは ➡◀▶でカーソルを追加したい位置へ移動させる→文字を入力する。

■文字を削除するときは ➡◀▶でカーソルを消したい文字の位置へ移動させる。
→ 黄(黄ボタン)を押す。

画面キーボード方式で文字を入力する

●画面上にキーボードを表示し、選択/決定ボタンを使って入力します。

文字入力方法を「画面キーボード」にする

①14ページ上段の手順①～④を行う

②▼で「入力方法」を選び、▶で「画面キーボード」を選ぶ。

文字入力設定	
入力方法	画面キーボード
変換方式	通常方式

「画面キーボード」にする

1文字の入力で変換候補を表示したいとき→「予測方式」(☞右ページ)

(終わったら 戻る を数回押す)

■文字入力欄で、入力位置にカーソルが表示されると、文字が入力できます。(画面キーボードを表示)

●文字を入力しないときは、赤(赤ボタン)を押す。

1 入力モードを選ぶ

緑

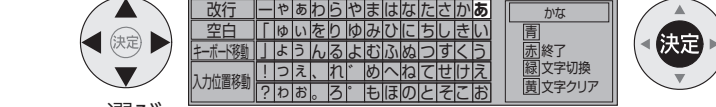
●押すたびに切り換わる。

かな→カナ→英数

●漢字を入力するときは「かな」を選ぶ。

●英数のみが入力できる項目のときは、「英数」に固定されます。

2 画面上に表示されたキーボードで文字を選び、「決定」を押す

選び、

●この操作をくり返し、文字を入力していく。

3 漢字に変換しないときは

赤

漢字に変換するときは

青

●画面キーボードが消え、漢字を表示。

●他の漢字に変換したいときは▼を押し、候補の中から選ぶ。

●続けて文字を入力するときは、手順1からくり返す。

4 入力を終了する

赤

●画面キーボードの表示が消えます。

画面キーボードの見かた

文字の入力

選び、

決定する

改行する / スペースを入力する / キーボードの表示位置を移動する / 入力位置のカーソルを移動する

入力モードが「かな」のとき

改行	ー	や	ぁ	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
空白	「	ゅ	ぃ	を	り	ゆ	み	ひ	に	ち	し	き	い
キーボード移動	」	ょ	ぅ	ん	る	よ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う
入力位置移動	！	っ	ぇ	、	れ	゛	め	へ	ね	て	せ	け	え
	？	ゎ	ぉ	。	ろ	゜	も	ほ	の	と	そ	こ	お

入力モードを表示

かな
青 変換
赤 終了
緑 文字切換
黄 文字クリア

選んでいる文字が黄色になる

終了：文字入力を終了する
確定：入力変換中の文字を確定させる

■画面上のキーボードの表示位置を移動させたいときは

➡カーソルで「キーボード移動」を選び、「決定」を押す。

入力モードが「カナ」のとき

ー	ャ	ァ	ワ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア
「	ュ	ィ	ヲ	リ	ユ	ミ	ヒ	ニ	チ	シ	キ	イ
」	ョ	ゥ	ン	ル	ヨ	ム	フ	ヌ	ツ	ス	ク	ウ
！	ッ	ェ	、	レ	゛	メ	ヘ	ネ	テ	セ	ケ	エ
？	ヮ	ォ	。	ロ	゜	モ	ホ	ノ	ト	ソ	コ	オ

入力モードが「英数」のとき

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	1	2	3
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	4	5	6
U	V	W	X	Y	Z	.	@	／	：	7	8	9
～	＿	ー	，	；	'	"	？	&	¥	＊	0	#
小文字	(	)	！									

●「英数」は半角で入力されます。(全角にしたいときは、左ページの手順**3**で青(青ボタン)を押して変換します)

こんなときは

■文節を分けて変換するときは(例：「えいが」の「えい」だけ変換)

➡ ①「えいが」と入力して青(青ボタン)を押す。
②◀を押して「えい」だけを選ぶ。
③▼を押して変換する。

映画
えいが
映が

■記号を入力するときは

➡ ①「きごう」と入力する。
②青(青ボタン)を押すと画面キーボードが消え、記号を表示。
●他の記号に変換したいときは▼を押し、候補の中から選ぶ。

■「予測方式」のときは(例：「テレビ」を入力するとき)

➡ ①◀▶▲▼で「て」を選び、「決定」を押す。
●本機が予測して変換できると、キーボードの上によく入力する言葉や「て」で始まる言葉の候補を表示します。
●うまく変換できないときは、青(青ボタン)で、一時的に通常方式に切り換えられます。

決定で次の候補を表示
変換候補

手	テレビ	予測変換
天気	てっきり	

②◀▶▲▼で「テレビ」を選び、「決定」を押す。
●変換したい字がない場合は、続けて次の文字を入力します。

文字の追加や削除をしたいときは

■文字を追加するときは ➡ ①◀▶▲▼で「入力位置移動」を選び、「決定」を押す。
②◀▶でカーソルを追加したい位置へ移動させ、「決定」を押す。
③文字を入力する。

■文字を削除するときは ➡ ①◀▶▲▼で「入力位置移動」を選び、「決定」を押す。
②◀▶でカーソルを消したい文字の位置へ移動させる。
③黄(黄ボタン)を押す。

ネットワーク接続

アクトビラ機能を使用するためには、ブロードバンド環境が必要です。

■まず、次のことをご確認ください。
- ●回線業者やプロバイダーとの契約。
- ●必要な機器の準備。
- ●インターネット(LAN)接続機器の接続と設定。

■回線業者やプロバイダーにより、必要な機器と接続方法が異なります。
- ●インターネット(LAN)接続機器は、回線業者やプロバイダーが指定する製品をお使いください。ご不明な点は、ご利用の回線業者やプロバイダーにお問い合わせください。
- ●お使いのインターネット(LAN)接続機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- ●本機では、インターネット(LAN)接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- ●アクトビラの動画コンテンツを視聴するには、光ファイバー(FTTH)などの高速回線との接続が必要です。

●ブロードバンド環境をお持ちでないお客様は、お買い上げの販売店にご相談ください。

お知らせ

- ●契約によっては、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
- ●ブロードバンドルーターやハブは、10BASE-T/100BASE-TXに対応していることをご確認ください。
- ●100BASE-TX用の機器を使用する場合は「カテゴリ5」以上のLANケーブルをご使用ください。
- ●ネットワーク接続は、LAN(10/100)端子からのみ可能です。SDメモリーカード挿入口に、無線LAN対応カードを接続しても、アクトビラは使えません。
- ●本機には、LANケーブル(ストレートケーブル)、モジュラーケーブル、モジュラー分配器は付属しておりません。

■本機のMACアドレスの確認のしかた

●ルーターの設定などで必要の場合は、以下の手順でご確認ください。

①「メニュー」ボタンを押し、▼で「設定する」を選び、「決定」ボタンを押す。
②▼で「初期設定」を選び、「決定」ボタンを押す。
③▼で「設置設定」を選び、「決定」ボタンを3秒以上押す。
④▼で「ネットワーク設定」を選び、「決定」ボタンを押す。
⑤▼で「ネットワーク設定」の2ページ目にして確認する。

■かんたんネットワーク設定について

- ●本機に接続したネットワーク機器を利用可能にするために、画面の指示に従って設定します。
- ●かんたんネットワーク設定の各設定は、個々に設定することもできます。ネットワーク設定(☞20ページ)、ブラウザ設定(☞22ページ)、くらし機器の設定(☞34〜37ページ)、プリンター設定(☞40〜45ページ)、サーバー設定(☞52ページ)、通信によるGガイド受信(テレビ編☞88ページ)
- ●事前にネットワーク機器の接続(☞19〜55ページ)を確認し、以下の手順で設定してください。

①「メニュー」ボタンを押し、「設定する」を選び、「決定」ボタンを押す
②「初期設定」を選び、「決定」ボタンを押す
③「かんたんネットワーク設定」を選び、「決定」ボタンを3秒以上押す

●ネットTV端末仕様のプリンターは最初に認識された1台だけが使用可能になります。(2台目以降、およびパナソニックTV仕様のプリンターは、別途設定が必要です。)

必要な機器を接続する
(接続例)

●詳しくは、販売店にご相談ください。

■接続後は必ずネットワーク設定(☞20ページ)を行ってください。

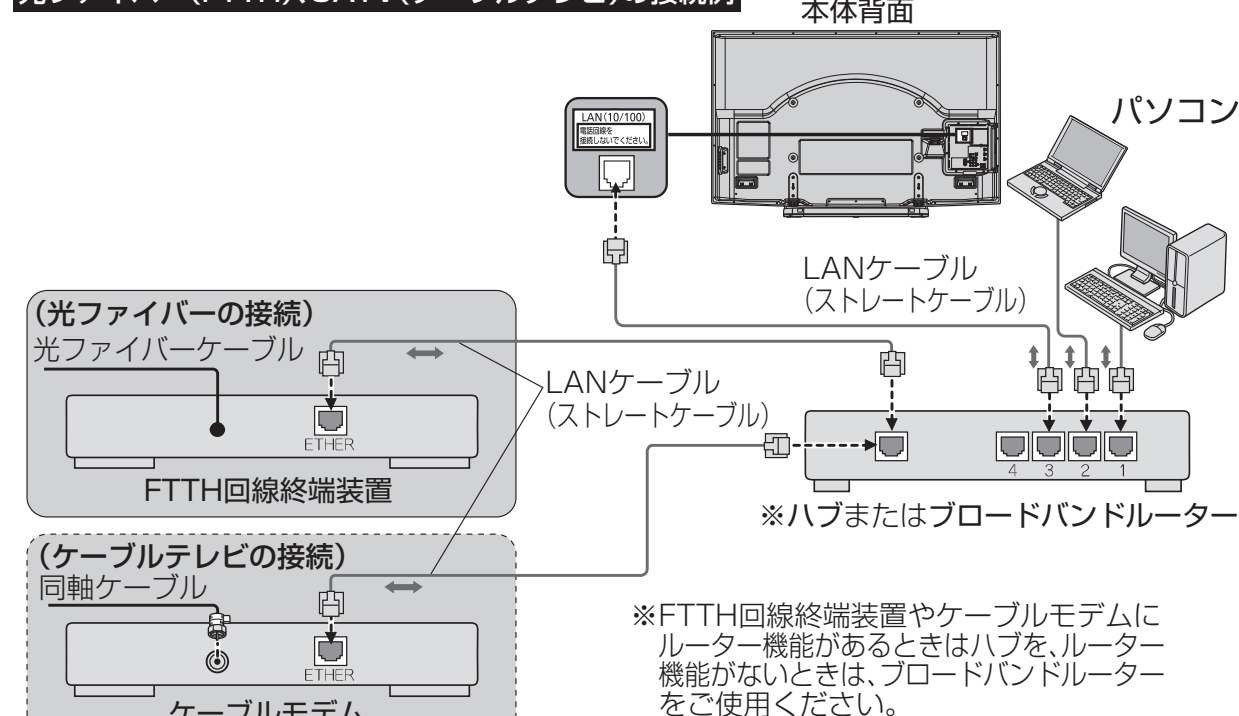
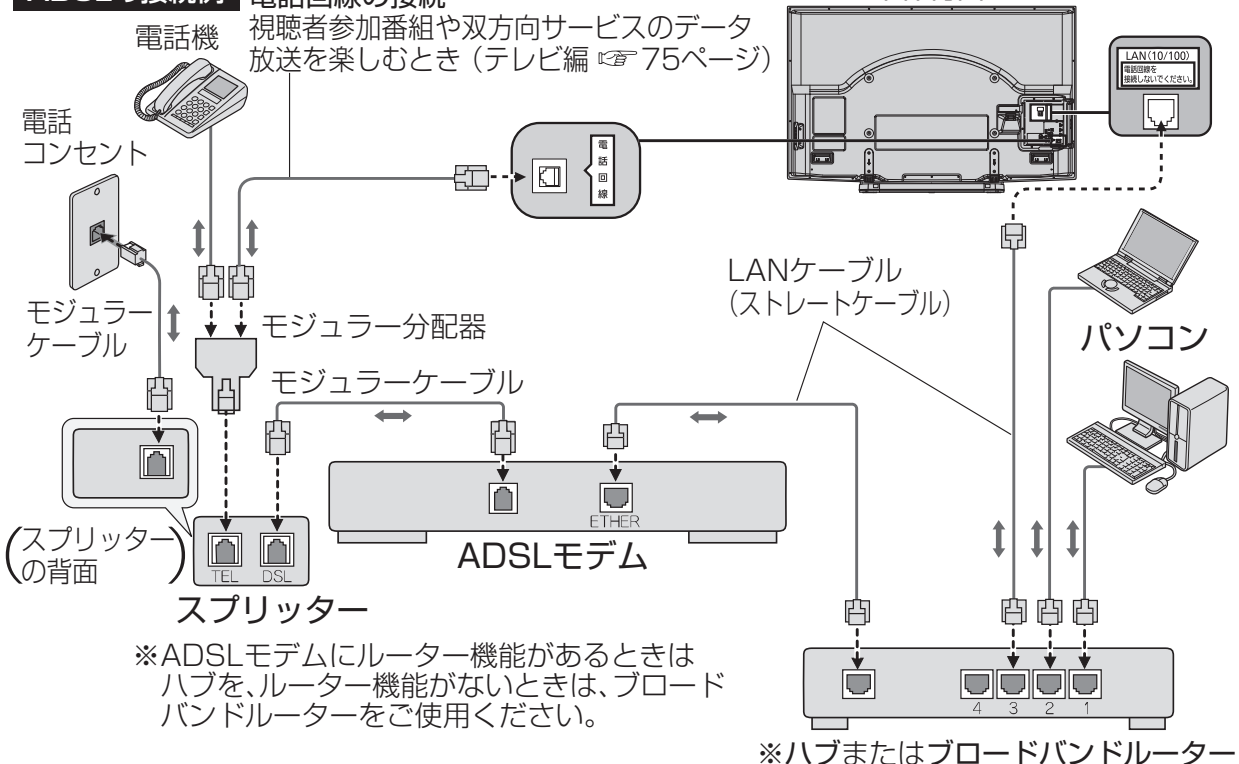
お願い

電話用のモジュラーケーブルを、LAN(10/100)端子に、挿入しないでください。電話機が使えなくなったり、本機の故障の原因となります。

光ファイバー(FTTH)、CATV(ケーブルテレビ)の接続例

※FTTH回線終端装置やケーブルモデムにルーター機能があるときはハブを、ルーター機能がないときは、ブロードバンドルーターをご使用ください。

ADSLの接続例

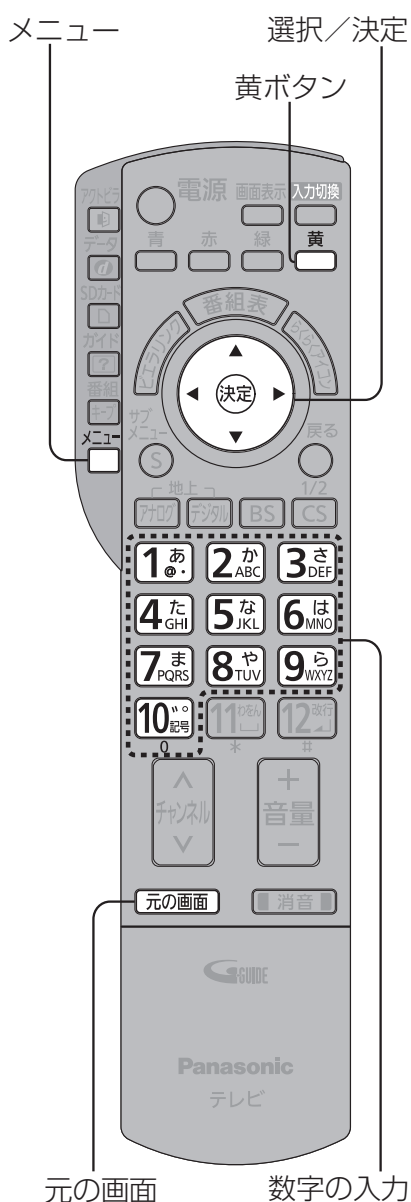
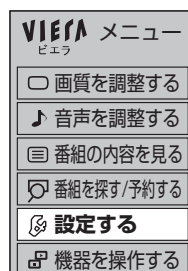
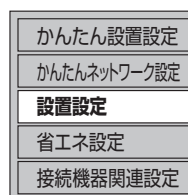
※ADSLモデムにルーター機能があるときはハブを、ルーター機能がないときは、ブロードバンドルーターをご使用ください。

●ネットワーク接続

ネットワーク設定

●アクトビラ機能やくらし機器、プリンター、DLNA(ディーガ)を使用するための設定です。
●アクトビラ機能を使用するときは、ネットワーク設定が終わった後、ブラウザ設定(☞22ページ)を行ってください。

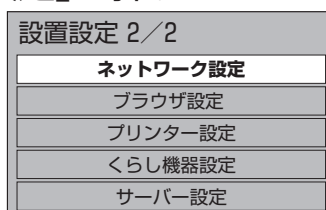
1「メニュー」を押す

2「設定する」を選び、「決定」を押す

VIERA メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- 番組の内容を見る
- 番組を探す/予約する
- **設定する**
- 機器を操作する

3「初期設定」を選び、「決定」を押す

4「設置設定」を選び、「決定」を押す

3秒以上押す

5「ネットワーク設定」を選び、「決定」を押す

設置設定 2／2
- **ネットワーク設定**
- ブラウザ設定
- プリンター設定
- くらし機器設定
- サーバー設定

(設置設定2ページ目)

(右ページへ続く☞)

IPアドレスなどを取得する（設定する）
IP アドレス / サブネットマスク / ゲートウェイアドレス

6「IPアドレス自動取得」を選び、「する」を選ぶ(DHCPでのIP自動取得が使えるとき)

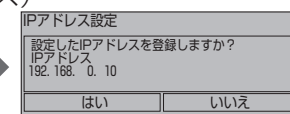
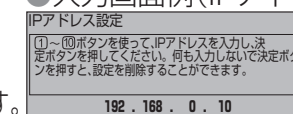
ネットワーク設定 1／2	
接続テスト	ーー
IPアドレス自動取得	する / しない
IPアドレス	ー ー ー ー
サブネットマスク	ー ー ー ー
ゲートウェイアドレス	ー ー ー ー
DNS-IP自動取得	する / しない

●取得したアドレスを表示。

●ブロードバンドルーターをお使いの場合は、通常DHCPでのIP自動取得が使えます。不明な場合は設置された方に確認するか、それぞれの機器の説明書をご覧ください。

■手動で入力するときは

(1)上記で「しない」を選ぶ。
(2)▼でIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスをそれぞれ選び、「決定」を押す。
(3)ブロードバンドルーターの仕様を確認し、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する。
●設定は、下記の「接続テスト」を行うと有効になります。

●入力画面例(IPアドレス)

IPアドレスを修正するときは 黄 (黄ボタン)で削除後に入力してください。
(IPアドレスが0～255の範囲外の場合は登録できません。画面表示に従い、IPアドレスを再設定してください。)

DNSの設定を行う
プライマリ DNS / セカンダリ DNS

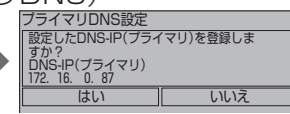
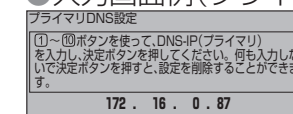
7「DNS-IP自動取得」を選び、「する」を選ぶ(DHCPでのDNSアドレス自動取得が使えるとき)

サブネットマスク	ー ー ー ー
ゲートウェイアドレス	ー ー ー ー
DNS-IP自動取得	する / しない
プライマリDNS	ー ー ー ー
セカンダリDNS	ー ー ー ー

●取得したアドレスを表示。

■手動で入力するときは

(1)上記で「しない」を選ぶ。
(2)▼でプライマリDNS、セカンダリDNSをそれぞれ選び、「決定」を押す。
(3)プロバイダーから指示されたIPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する。
●設定は、下記の「接続テスト」を行うと有効になります。

●入力画面例(プライマリDNS)

IPアドレスを修正するときは 黄 (黄ボタン)で削除後に入力してください。
(IPアドレスが0～255の範囲外の場合は登録できません。画面表示に従い、IPアドレスを再設定してください。)

LAN環境の接続速度に設定する
接続速度自動設定 / 接続速度設定

「接続速度自動設定」を選び、「オン」を選ぶ

●通常は「オン」を選んでください。
●「接続テスト」でNGの場合「接続速度自動設定」を「オフ」にして「10BASE半二重」「10BASE全二重」「100BASE半二重」「100BASE全二重」から選ぶ。
●接続速度自動設定が「オン」のときは選べません。
●設定を変えた場合、機器によっては接続できなくなることがあります。
●設定後、下記の接続テストを行う。

ネットワーク設定が正しく設定されているか確認する
接続テスト

「接続テスト」を選び、「決定」を押す

ネットワーク設定 1／2	
接続テスト	ーー
IPアドレス自動取得	する / しない
IPアドレス	192.168. 0. 10

テスト中	テスト中。
OK	ネットワークへの接続が完了です。
宅内機器使用可	LANケーブルで接続した機器の接続が完了です。
NG	ブロードバンド環境の接続と設定の確認を行い、上記設定を確認して再度テストしてください。

●メッセージが表示されたときは(☞56ページ)

(終わったら 元の画面 を押す)

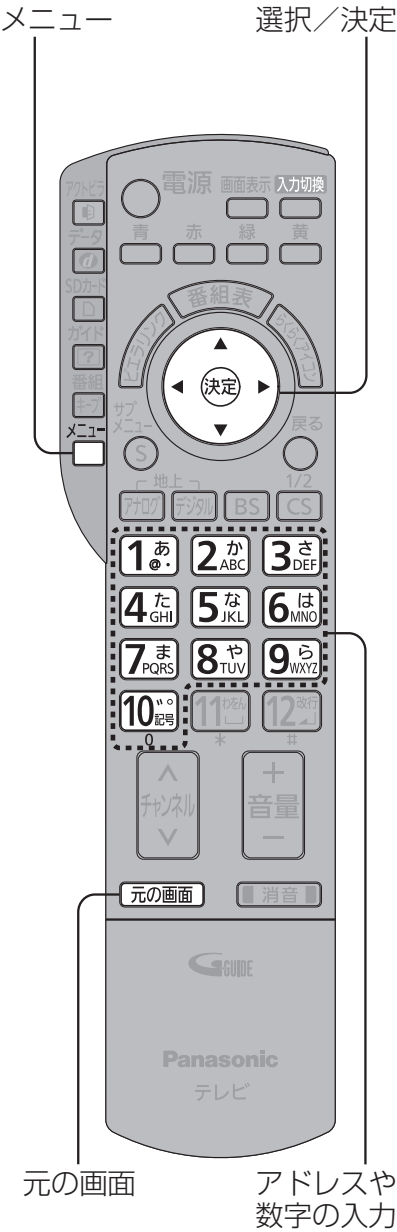
●ネットワーク設定

ブラウザ設定

●まず、ネットワーク設定(☞20ページ)を行ってください。
●本機のアクトビラ機能でホームページを正しく表示させるための設定です。

1 「メニュー」を押す

2 「設定する」を選び、「決定」を押す

VIErA メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- 番組の内容を見る
- 番組を探す/予約する
- **設定する**
- 機器を操作する

3 「初期設定」を選び、「決定」を押す

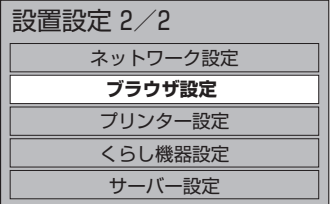
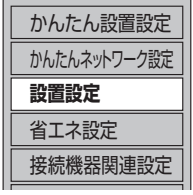
4 「設置設定」を選び、「決定」を押す

3秒以上押す

5 「ブラウザ設定」を選び、「決定」を押す

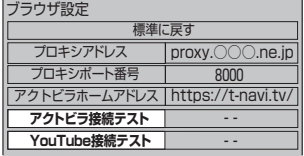
設置設定 2／2
- ネットワーク設定
- **ブラウザ設定**
- プリンター設定
- くらし機器設定
- サーバー設定

(設置設定2ページ目)

(右ページへ続く☞)

アクトビラ／YouTubeに接続できるか確認する

アクトビラ接続テスト
YouTube接続テスト

6 「アクトビラ接続テスト」または「YouTube接続テスト」を選び、「決定」を押す

ブラウザ設定	
標準に戻す	
プロキシアドレス	proxy.○○○.ne.jp
プロキシポート番号	8000
アクトビラホームアドレス	https://t-navi.tv/
アクトビラ接続テスト	- -
YouTube接続テスト	- -

●「OK」と表示されたとき
→正しく設定ができています。
●正常に接続されなかったとき
→画面上にメッセージが表示されます。(☞56ページ)
接続と設定をご確認ください。(☞18～21ページ)
プロキシ設定を行った場合は、プロキシアドレスとプロキシポート番号をご確認ください。
(☞下記)

(終わったら 元の画面 を押す)

プロバイダーから指定があるとき プロキシを設定する

プロキシ設定

●一般のご家庭では通常は必要ありません

●プロキシアドレス
ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレス。プロバイダーからの指定があるときのみ、設定が必要です。
(例：proxy.○○○.ne.jp)
●**プロキシポート番号**　プロキシアドレスと共に、プロバイダーから指定される番号。(例：8000)

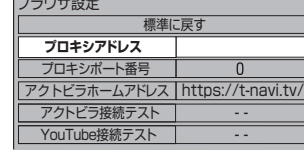
7 「プロキシアドレス」を選び、「決定」を押す

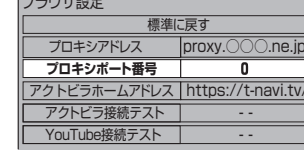
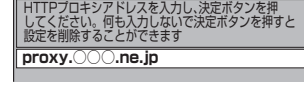
ブラウザ設定	
標準に戻す	
プロキシアドレス	
プロキシポート番号	0
アクトビラホームアドレス	https://t-navi.tv/
アクトビラ接続テスト	- -
YouTube接続テスト	- -

8 アドレスを入力し、「決定」を押す

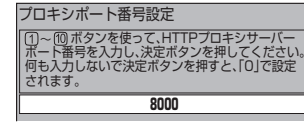
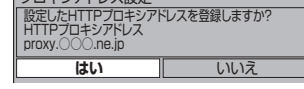
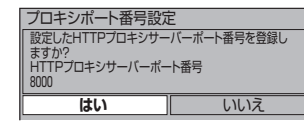
1 ～ 10

プロキシアドレス設定
HTTPプロキシアドレスを入力し、決定ボタンを押してください。何も入力しないで決定ボタンを押すと設定を削除することができます
proxy.○○○.ne.jp

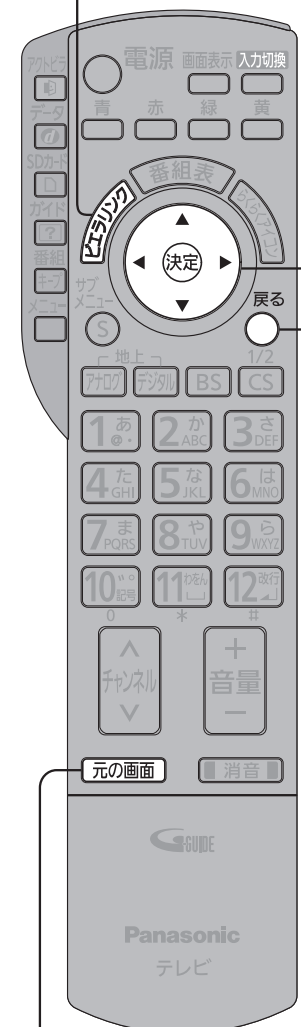
●文字の入力方法は(☞14～17ページ)

9 「はい」を選び、「決定」を押す

10 「プロキシポート番号」を選び、「決定」を押す

11 ポート番号を入力し、「決定」を押す

1 ～ 10

プロキシポート番号設定
①～⑩ボタンを使って、HTTPプロキシサーバーポート番号を入力し、決定ボタンを押してください。何も入力しないで決定ボタンを押すと、「0」で設定されます。
8000

12 「はい」を選び、「決定」を押す

●終わったら「アクトビラ接続テスト」へ進んでください。(☞上記)

お知らせ
●プロキシ設定を取り消したいときは、「標準に戻す」を選び、「決定」を押す。
●プロキシ設定をすると、アクトビラの動画コンテンツを視聴できない場合があります。

くらし機器を使う

まず ご確認ください。
- 接続と設定はお済みですか？（☞26～37ページ）
- 電源は入っていますか？
本機の電源を入れた直後はくらし機器からの通知を受けたりくらし機器の画面を見ることができない場合があります。約1分（DHCP機能つきのルーターを使用していないときは約3分）待ってください。

くらし機器からの通知を受ける（くらし機器通知機能）

- テレビドアホンなど、画像を映すことができるくらし機器を接続している場合に、くらし機器から通知があると本機の画面上に通知が表示されます。

くらし機器からの通知が表示されているときに

「決定」を押す

例:テレビドアホンからの通知
（通知時の表示サイズ（☞34ページ）を「子画面」に設定しているとき）

（表示を消すときは 戻る を押す）

画面が切り換わり、くらし機器からの動画／画像を確認できます。

（確認したら 戻る を押す）

（「決定」を押すとくらし機器からの動画／画像を拡大表示します。）

お知らせ

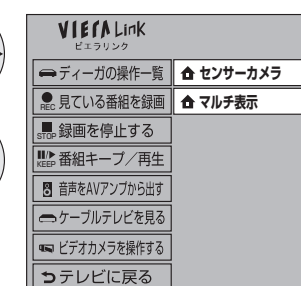
- くらし機器からの動画／画像は、H.264対応センサーカメラの場合は動画、それ以外の機器では約1秒ごとに更新しながら静止画が表示されます。ただしネットワークの状態や接続したくらし機器の設定などによって、静止画の更新が遅くなる場合があります。
- H.264対応センサーカメラからの動画を表示しているときは、音声が出ます。ただし、接続状況によっては、音声が出ないことがあります。
- 音声での応答はできません。
- 「くらし機器映像の自動表示」を「する」に設定していると、くらし機器から通知があったときに、自動的にくらし機器からの動画／画像が表示されます。（☞34ページ）
- 「通知時の表示サイズ」を「全画面」に設定していると、くらし機器からの動画／画像は画面全体に拡大して設定されます。（☞34ページ）
- くらし機器からの動画／画像を見ている間は、チャンネルや入力の切り換え、メニュー操作はできません。
- 「戻る」を押さなかったときは、一定時間過ぎるとくらし機器からの動画／画像が消え、元の画面に戻ります。（接続している機器によって異なりますが、最大で約3分です。）
- ドアホン側で応答したときは、ドアホンから送られてくる動画／画像が消え、元の画面に戻ります。
- 番組表、アクトビラ、SDメモリーカードの動画や画像、データ放送を見ていたときにくらし機器からの動画／画像を確認した後は、番組表などを見る前のテレビ画面になります。
- 2画面での視聴中にくらし機器からの動画／画像を確認したあと「戻る」を押すと、1画面になります。

■くらし機器からの通知や動画／画像の確認について
- 新しい通知が優先して表示されます。
- くらし機器設定の画面を開いて設定中のときは、くらし機器からの通知や動画／画像は表示されません。
- 本機の電源を入れた直後などは、くらし機器からの通知や動画／画像が表示されないことがあります。
- 接続しているくらし機器によって、表示される通知や画面が違います。

くらし機器の画面を見る

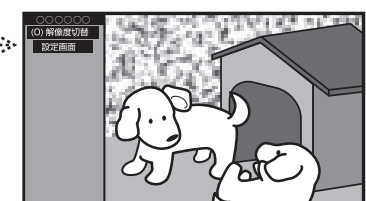
- くらし機器の画面を表示するには、まず「機器登録」と「ビエラリンク設定」を行ってください。（☞36ページ）
- 設定すると「ビエラリンク」メニューから、くらし機器の画面を呼び出して、くらし機器からの画像を見るなどの操作ができます。

1 「ビエラリンク」を押す

2 画面を表示したい、くらし機器を選び、「決定」を押す

「ビエラリンク」メニュー

例：センサーカメラの場合

例：マルチ表示の場合

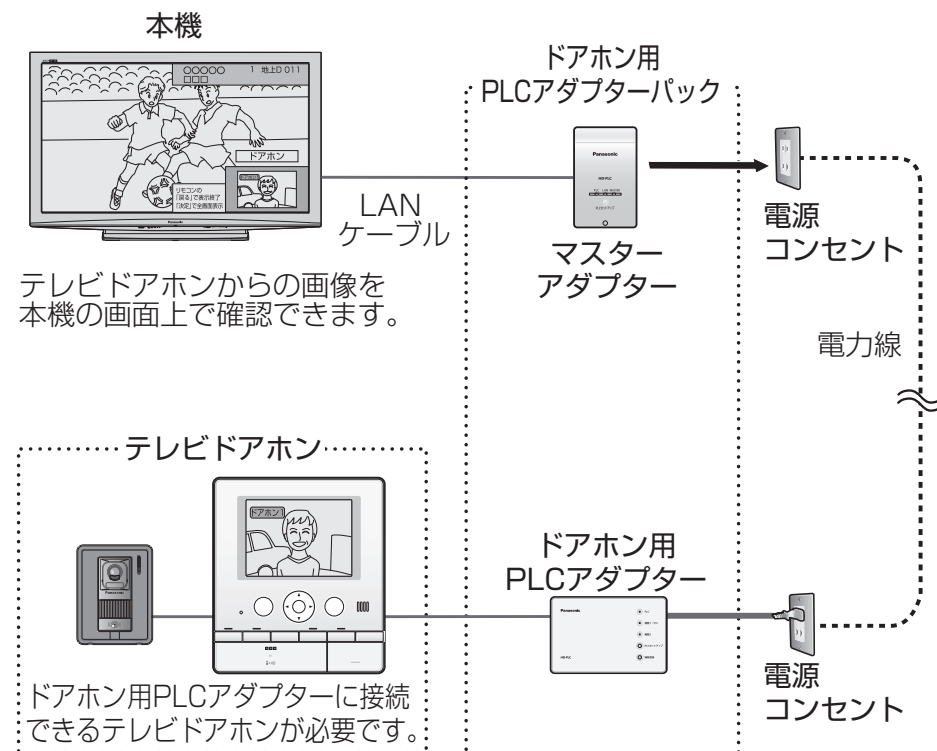
- 選択した、くらし機器の画面を表示します。
- 以降の操作は、各くらし機器の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- 接続・登録している機器によって表示内容は変わります。
- 「メニュー表示方法」を「一覧」に設定しているとき（テレビ編☞103ページ）は、「くらし機器」を選んで「決定」を押すと、くらし機器の項目が表示されます。
- 「マルチ表示」は、ビエラリンク設定の画面（☞37ページ）で「マルチ表示」の項目が「可」になっている機器がある場合のみ、表示されます。

（終わったら 元の画面 を押す）

当社製

ドアホン用PLC（ピーエルシー）アダプターについて

本機とテレビドアホンを、ドアホン用PLCアダプターパックを利用して接続すると、テレビドアホンからの呼び出し時に、本機の画面に通知を出したり画像を表示することができます。(くらし機器通知機能☞24ページ)設定については34～35ページ、本機への登録については36～37ページの「機器登録」を参照ください。

■PLCとは

PLCは、既存の電力線(屋内電気配線)を利用してデータ通信を行う新しい技術です。テレビドアホンにドアホン用PLCアダプターを接続することで、PLCを利用してテレビドアホンからの画像を、本機の画面に映し出すことができます。

●接続できる機器について
当社製ドアホン用PLCアダプターパック：VL-SP880(2009年7月現在)

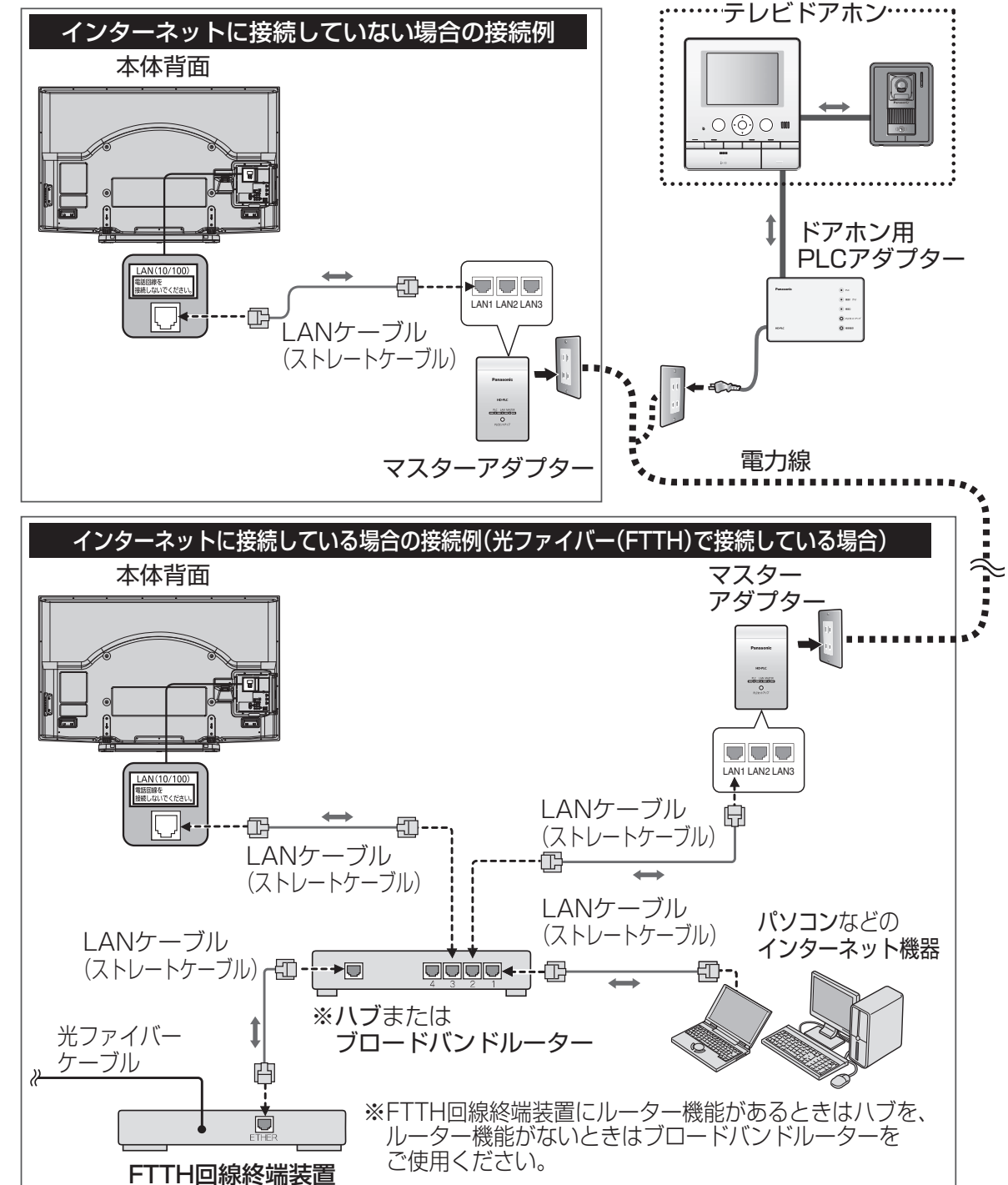
お知らせ

●電力線の使用状態によっては、使用できない、または通信が不安定なコンセントがあります。詳しくは、ドアホン用PLCアダプターパックの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

●ドアホン用PLCアダプターを使って本機と接続できるテレビドアホンについてはドアホン用PLCアダプターパックの取扱説明書をご覧ください。
●本機にマスターアダプターを接続するときは、20ページの手順でIPアドレスを設定した後、接続テストを行ってください。
●テレビドアホンで応答した場合は、本機の画面上で画像を確認できません。
●ドアホン用PLCアダプター側の設定・使用方法については、ドアホン用PLCアダプターパックの取扱説明書をご覧ください。

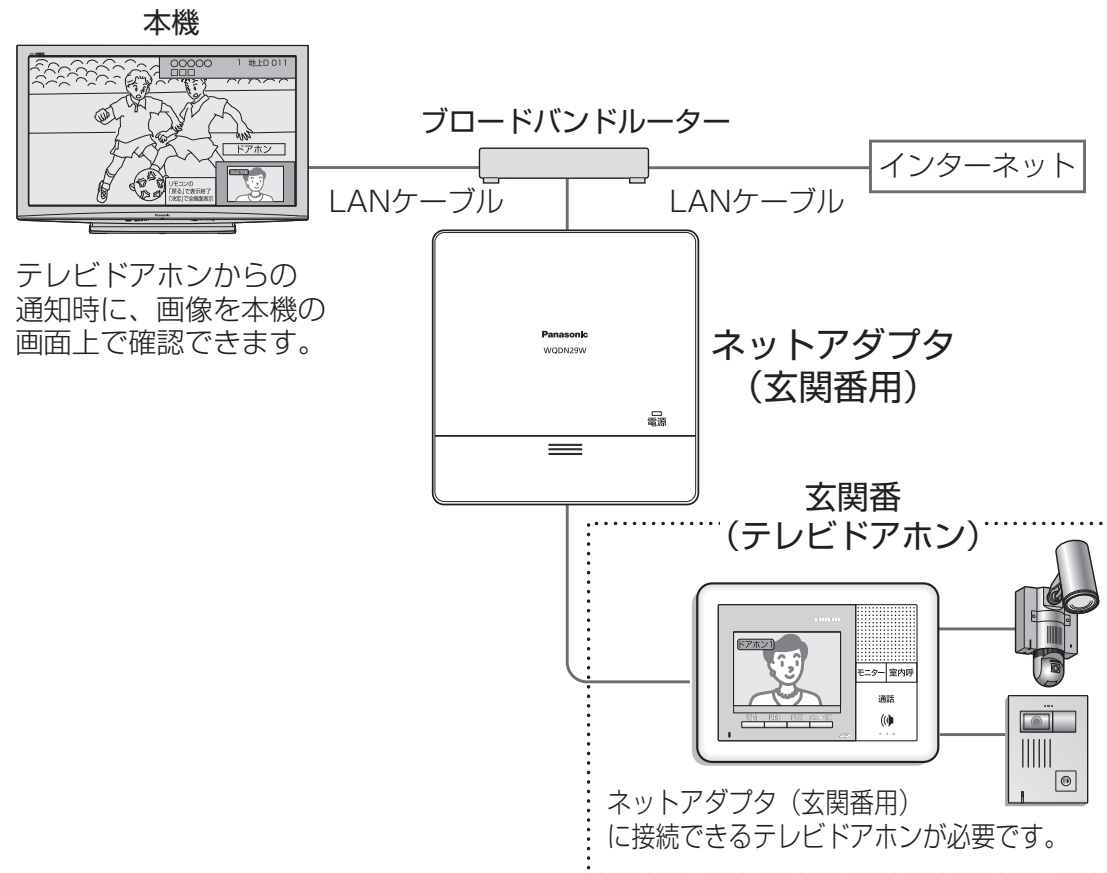
ドアホン用PLC（ピーエルシー）アダプターとの接続 (設定は☞34ページ)

本機にマスターアダプター、テレビドアホンにドアホン用PLCアダプターを接続します。ドアホン用PLCアダプターパックの取扱説明書も、あわせてよくお読みください。

お知らせ

●本機ではインターネット(LAN)接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
●本機にはLANケーブルは付属していません。

パナソニック電工株式会社製

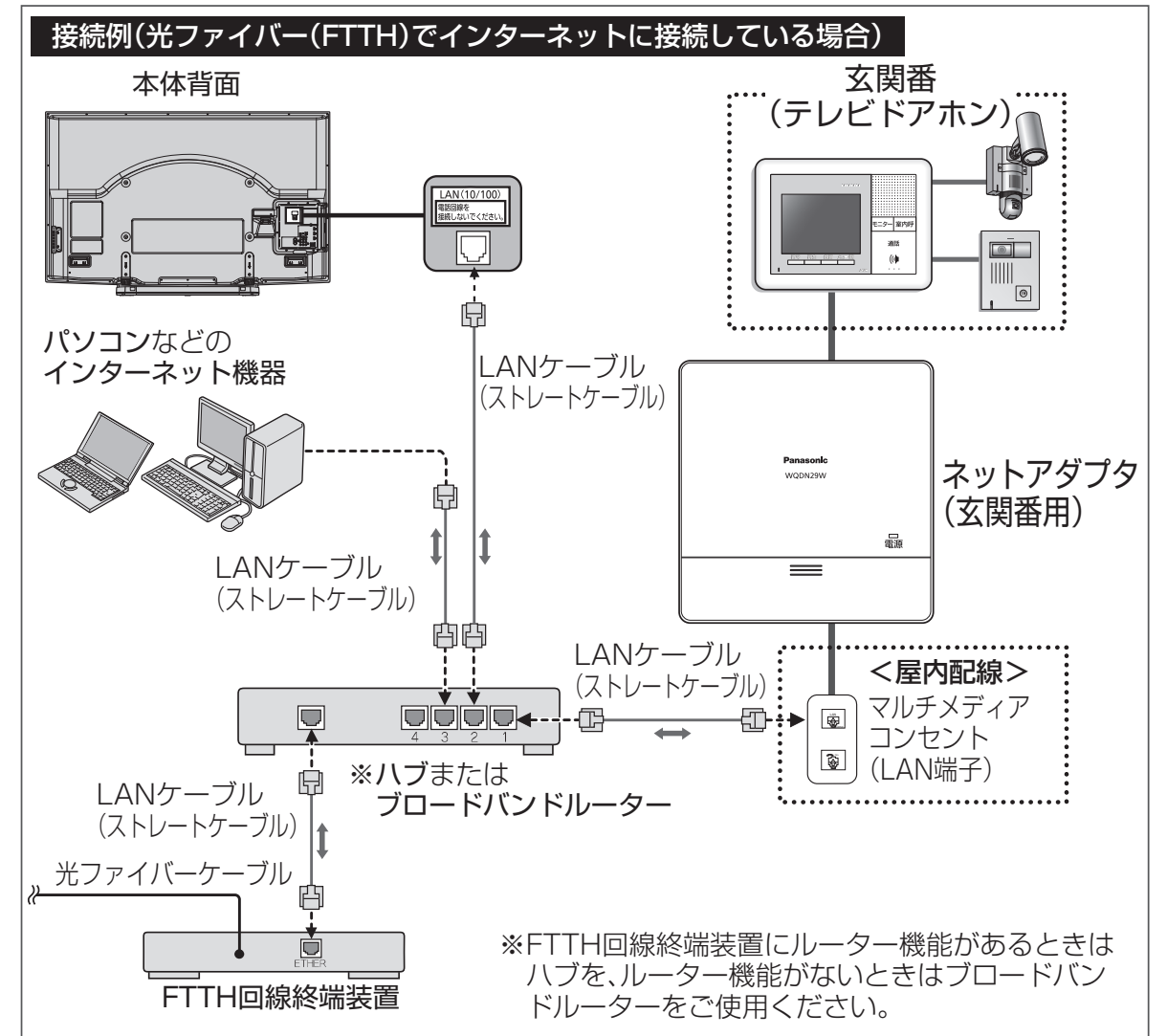
ネットアダプタ(玄関番用)について

本機にネットアダプタ(玄関番用)を接続すると、テレビドアホンからの呼び出し時に、本機の画面に通知を出したり画像を表示することができます。(くらし機器通知機能☞24ページ)また「ビエラリンク」メニューから、テレビドアホンからの画像を呼び出して、本機の画面に表示できます。(☞25ページ)
本機への登録や設定については34〜37ページを参照ください。

●接続できる機器について
パナソニック電工株式会社製 ネットアダプタ(玄関番用)：WQDN19W、WQDN19WK、WQDN29W、WQDN29WK
●パナソニック電工株式会社製品については、パナソニック電工株式会社のホームページ(http://panasonic.jp/Lif) をご覧ください

お知らせ

●ネットアダプタ(玄関番用)に接続できるテレビドアホンについては、ネットアダプタ(玄関番用)の取扱説明書をご覧ください。
●本機にネットアダプタ(玄関番用)を接続するときは、20ページの手順でIPアドレスを設定した後、接続テストを行ってください。
●テレビドアホン側で応答した場合は、本機の画面上でテレビドアホンからの画像を確認できません。

ネットアダプタ(玄関番用)との接続 (設定は☞34ページ)

本機にネットアダプタ(玄関番用)を接続します。ネットアダプタ(玄関番用)の取扱説明書も、あわせてよくお読みください。

お知らせ

●本機ではインターネット(LAN)接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
●本機にはLANケーブルは付属しておりません。

当社製
センサーカメラについて

本機にセンサーカメラを接続すると、センサーカメラからの呼び出し時に、本機の画面に通知を出したり動画／画像を表示することができます。（くらし機器通知機能☞24ページ）また「ビエラリンク」メニューから、センサーカメラからの動画／画像を呼び出して、本機の画面に表示したり、センサーカメラを操作できます。（☞25ページ）本機への登録や設定については34～37ページを参照ください。

本機

LANケーブル

センサーカメラからの通知時に、画像を本機の画面上で確認できます。

センサーカメラ

くらし機器に対応したセンサーカメラが必要です。

■センサーカメラとは

センサーカメラとは、デジタルビデオカメラなどにセンサーを搭載し、センサーが反応したときに撮影するものです。本機にセンサーカメラを接続すると、本機の画面でセンサーカメラからの画像を確認したり、センサーカメラの設定・操作を行うことができます。詳しくは、センサーカメラの取扱説明書をご覧ください。

●接続できる機器について
当社製H.264対応センサーカメラ：VL-CM210、VL-CM240、VL-CM260
当社製センサーカメラ：VL-CM100、VL-CM140、VL-CM140KT、VL-CM160、VL-CM160KT
（2009年7月現在）

当社製
テレビドアホンについて

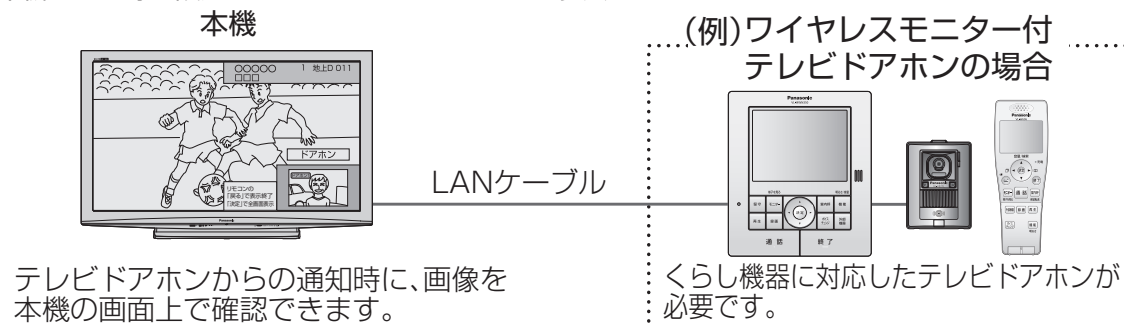
本機にテレビドアホンを接続すると、テレビドアホンからの呼び出し時に、本機の画面に通知を出したり画像を表示することができます。（くらし機器通知機能☞24ページ）また「ビエラリンク」メニューから、テレビドアホンからの画像を呼び出して、本機の画面に表示できます。（☞25ページ）
本機への登録や設定については34～37ページを参照ください。

本機

LANケーブル

（例）ワイヤレスモニター付テレビドアホンの場合

テレビドアホンからの通知時に、画像を本機の画面上で確認できます。

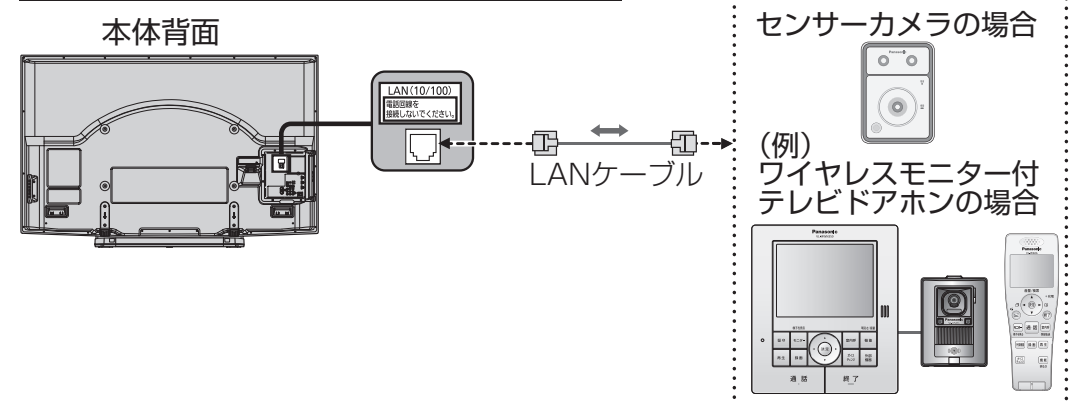
くらし機器に対応したテレビドアホンが必要です。

●接続できる機器について
当社製ワイヤレスモニター付テレビドアホン：VL-SWN350KL、VL-SWN352KL
当社製パーソナルファクス付テレビドアホン：VL-SWN355KL　（2009年7月現在）

お知らせ

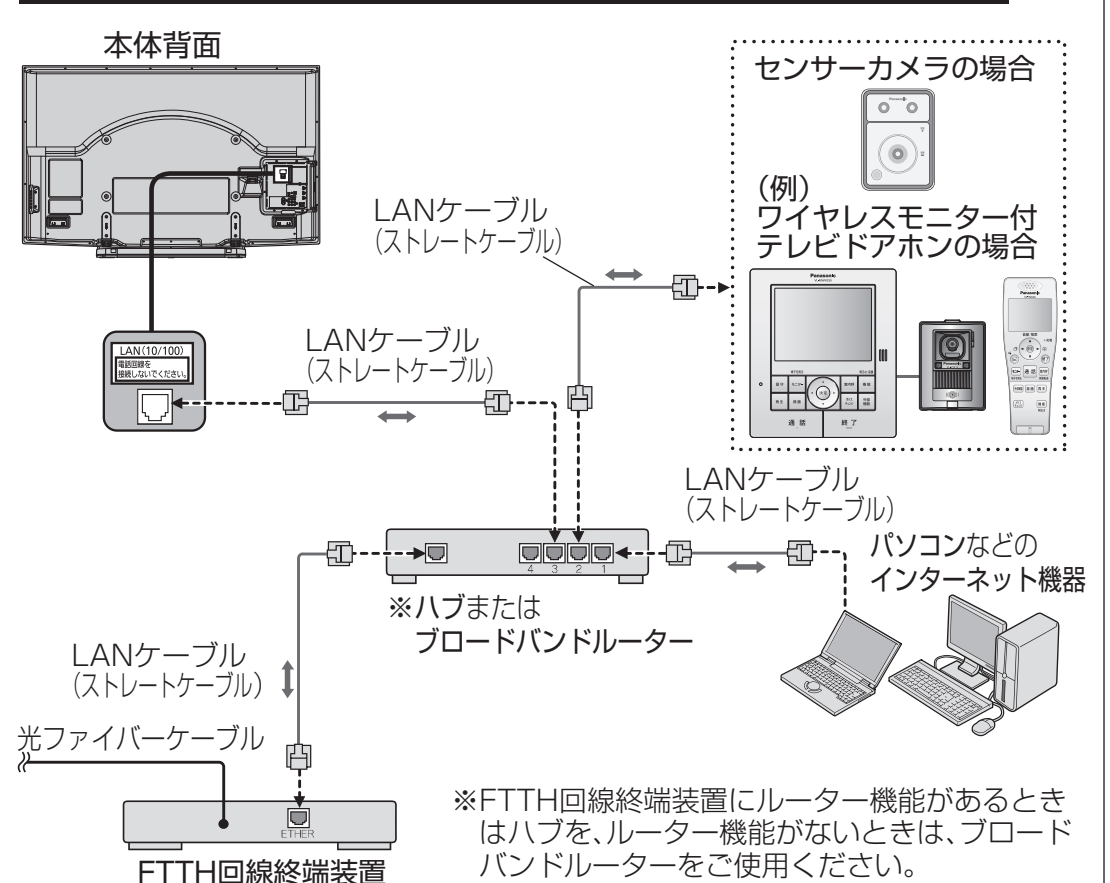
●本機にセンサーカメラやテレビドアホンを接続するときは、接続後、20ページの手順でIPアドレスを設定した後、接続テストを行ってください。
●センサーカメラやテレビドアホンの設定・使用方法については、各機器の取扱説明書をご覧ください。

センサーカメラ／テレビドアホンとの接続

（設定は☞34ページ）

本機にセンサーカメラやテレビドアホンを接続します。
センサーカメラやテレビドアホンの取扱説明書も、あわせてよくお読みください。

お知らせ

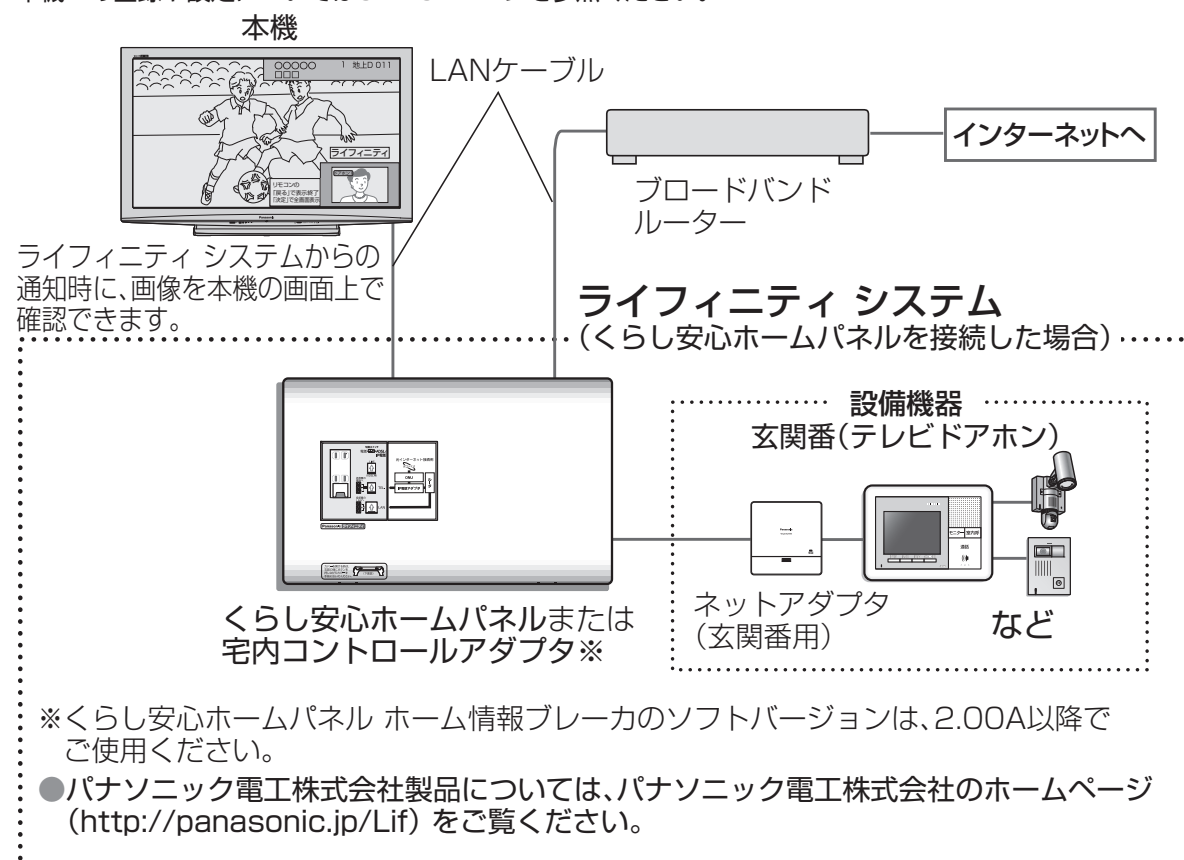
●本機ではインターネット（LAN）接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
●本機にはLANケーブルは付属しておりません。

パナソニック電工株式会社製

ライフィニティ システムについて

本機とくらし安心ホームパネルを接続すると、くらし安心ホームパネルに接続した設備機器からの呼び出し時に、本機の画面に通知を出したり画像を表示することができます。（くらし機器通知機能☞24ページ）また「ビエラリンク」メニューから設備機器の画像を呼び出して、本機の画面に表示できます。（☞25ページ）
本機への登録や設定については34～37ページを参照ください。

※くらし安心ホームパネル ホーム情報ブレーカのソフトバージョンは、2.00A以降でご使用ください。

●パナソニック電工株式会社製品については、パナソニック電工株式会社のホームページ（http://panasonic.jp/Lif）をご覧ください。

■ライフィニティとは

「ライフィニティ（くらし安心ホームシステム）」は住戸内の各設備機器をLANで接続することで実現する、安心・便利なくらしの形です。
くらし安心ホームパネルを本機に登録すると、くらし安心ホームパネルに接続した設備機器は、本機に登録しなくても、本機の画面上に通知を表示することができます。
詳しくは、くらし安心ホームパネルの取扱説明書をご覧ください。

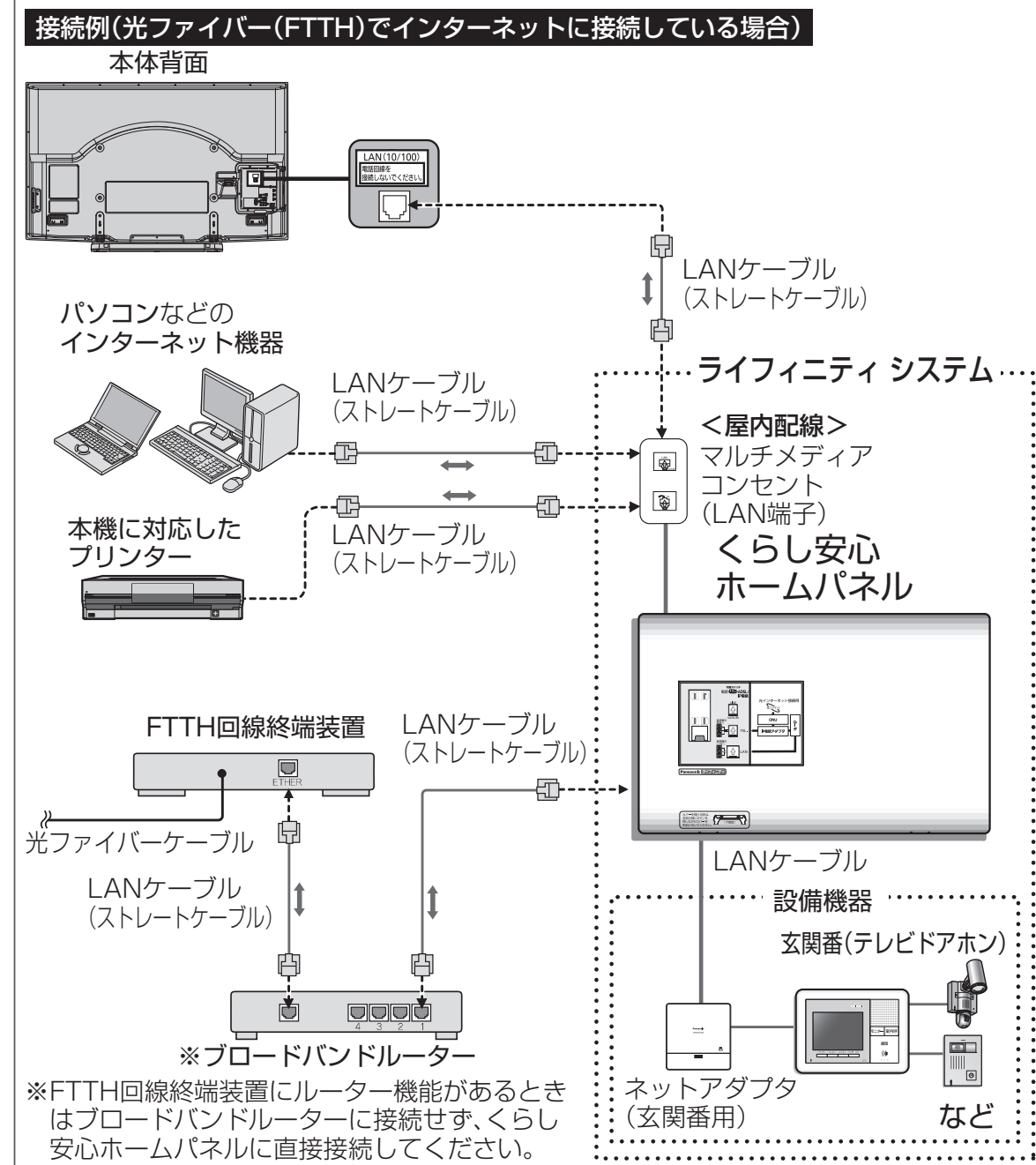
お知らせ

- ●くらし安心ホームパネルに接続できる設備機器については、くらし安心ホームパネルの取扱説明書をご覧ください。
- ●本機にくらし安心ホームパネルを接続するときは、20ページの手順でIPアドレスを設定して、接続テストを行ってください。
- ●くらし安心ホームパネルには、ライフィニティ システムを安全・快適に使用する「ホーム情報ブレーカ」が搭載されています。パソコンなどのインターネット（LAN）機器や本機を接続するときは、くらし安心ホームパネル経由でインターネットに接続してください。
詳しくは、くらし安心ホームパネルの取扱説明書をご覧ください。
- ●くらし安心ホームパネルに接続できる設備機器の中には、機器からの通知が本機の画面上に表示できない機器があります。

くらし安心ホームパネルとの接続（設定は☞34ページ）

本機にくらし安心ホームパネルを接続します。
くらし安心ホームパネルの取扱説明書も、あわせてよくお読みください。

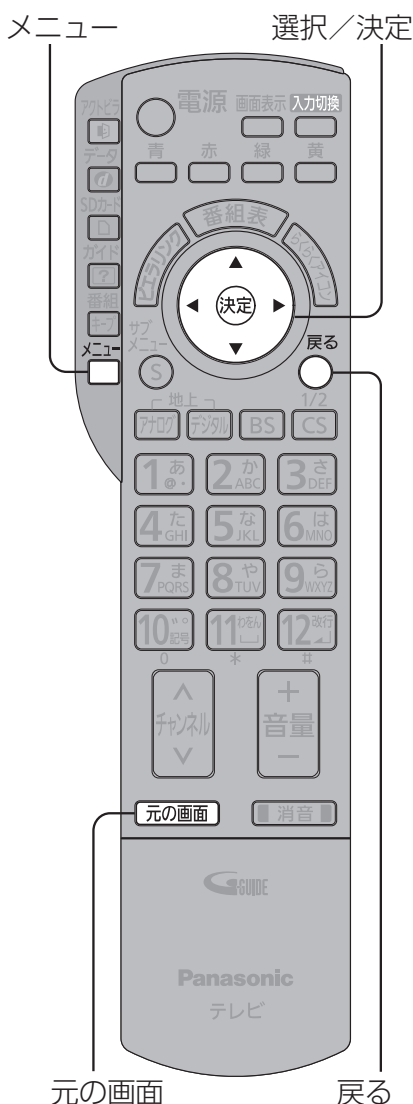
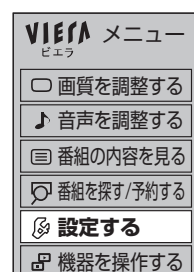
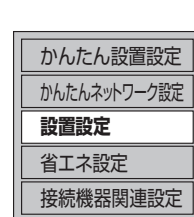
接続例（光ファイバー（FTTH）でインターネットに接続している場合）

※FTTH回線終端装置にルーター機能があるときはブロードバンドルーターに接続せず、くらし安心ホームパネルに直接接続してください。

お知らせ

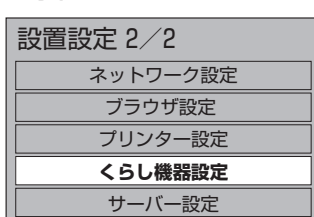
- ●本機にはLANケーブルは付属しておりません。
- ●本機ではインターネット（LAN）接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- ●ライフィニティ システムの接続については、くらし安心ホームパネルと、くらし安心ホームパネルに接続できる各設備機器の取扱説明書をご覧ください。

くらし機器の設定

初めて接続したときは

- 27、29、31、33ページの接続例に従って接続した後、設定を行ってください。
- まず、「くらし機器」を「使用する」に設定してください。
- 本機の電源を入れた直後はドアホンの登録・設定ができないことがあります。約1分(DHCP機能つきのルーターを使用していないときは約3分)待って、操作を行ってください。

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

3 「設置設定」を選び、「決定」を押す

3秒以上押す

4 「くらし機器設定」を選び、「決定」を押す

(設置設定2ページ目)

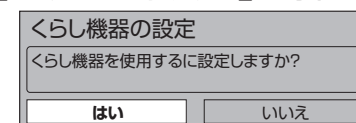
(右ページへ続く☞)

くらし機器の使用を有効にする

くらし機器

5 「くらし機器」を選び、「決定」を押す

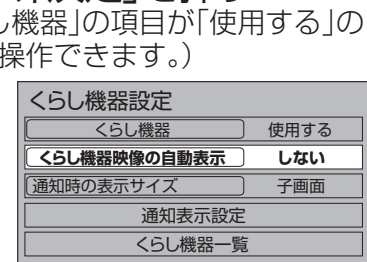
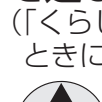
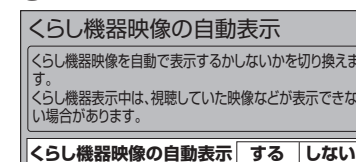
現在の設定状態

6 「はい」を選び、「決定」を押す

- くらし機器の状態によって、メッセージが表示されます。(☞58ページ)

(終わったら 元の画面 を押す)

くらし機器からの呼び出し時に画像を自動で表示する

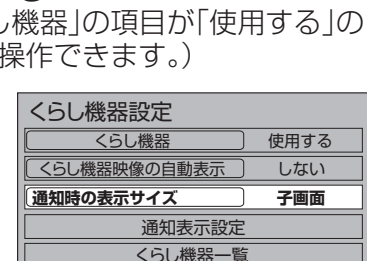
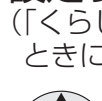
くらし機器映像の自動表示

5 「くらし機器映像の自動表示」を選び、「決定」を押す
(「くらし機器」の項目が「使用する」のときに操作できます。)

6 設定する

する	くらし機器から呼び出し時、画像を自動で表示する。
しない(工場出荷時)	画像を表示する前にメッセージを表示する。

(終わったら 元の画面 を押す)

くらし機器から送られてくる動画や画像の表示を設定する

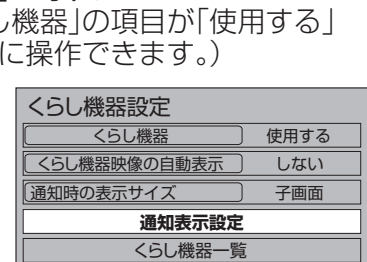
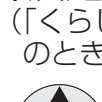
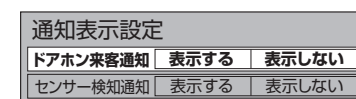
通知時の表示サイズ

5 「通知時の表示サイズ」を選び、設定する
(「くらし機器」の項目が「使用する」のときに操作できます。)

子画面(工場出荷時)	くらし機器からの動画／画像を画面の右下に表示します。
全画面	動画／画像を表示するときは画面全体に拡大して表示します。

(終わったら 元の画面 を押す)

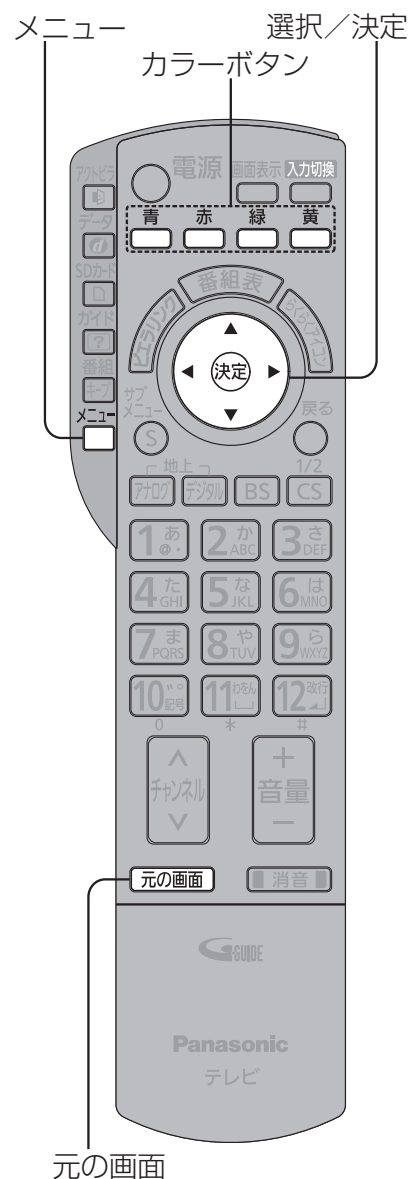
表示する通知を設定する

通知表示設定

5 「通知表示設定」を選び、「決定」を押す
(「くらし機器」の項目が「使用する」のときに操作できます。)

6 項目を選び、設定する

表示する(工場出荷時)	通知のメッセージを表示する。
表示しない	通知のメッセージを表示しない。

(終わったら 元の画面 を押す)

くらし機器の登録・表示設定

●本機の電源を入れた直後はくらし機器の登録・設定ができないことがあります。約1分（DHCP機能つきのルーターを使用していないときは約3分）待って、操作を行ってください。
※くらし機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

メニュー　選択／決定　カラーボタン　元の画面

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

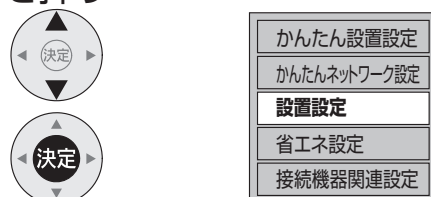
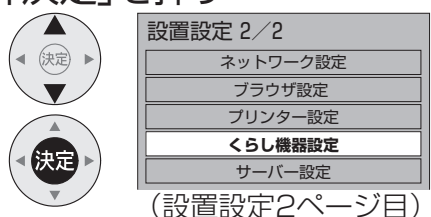
3 「設置設定」を選び、「決定」を押す

3秒以上押す

4 「くらし機器設定」を選び、「決定」を押す

設置設定 2／2

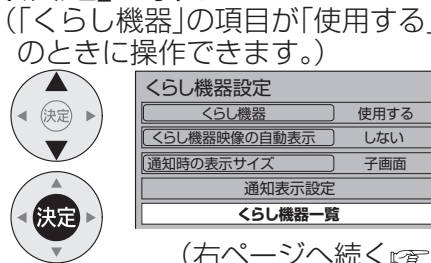
- ネットワーク設定
- ブラウザ設定
- プリンター設定
- くらし機器設定
- サーバー設定

（設置設定2ページ目）

5 「くらし機器一覧」を選び、「決定」を押す

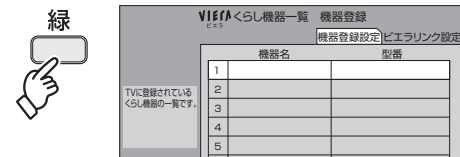
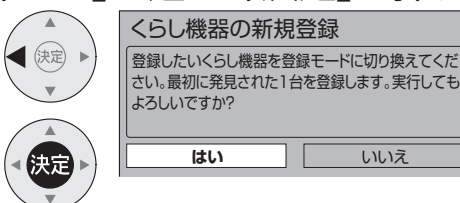
（「くらし機器」の項目が「使用する」のときに操作できます。）

くらし機器設定

くらし機器	使用する
くらし機器映像の自動表示	しない
通知時の表示サイズ	子画面
通知表示設定	
くらし機器一覧	

（右ページへ続く☞）

くらし機器を本機に登録、または本機から削除する

機器登録

機器を登録するときは、手順**6**の前に登録したい機器を登録モードに切り換えてください。
登録モードへの切り換えかたは、登録したい機器の取扱説明書をご覧ください。
※登録モードに切り換えた後、約5分以内に手順6、7の操作をしてください。

6 「緑」ボタンを押す

●機器を削除するときは、削除したい機器を選択して「黄」ボタンを押してください。
●本機に登録できるくらし機器は、センサーカメラ8台までと、他の機器4台までです。本機にこれ以上登録できないときは、「緑」ボタンを押しても手順**7**の画面は表示されません。

7 「はい」を選び、「決定」を押す

くらし機器の新規登録

登録したいくらし機器を登録モードに切り換えてください。最初に発見された1台を登録します。実行してもよろしいですか?

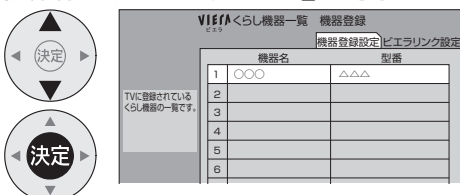
はい　いいえ

●登録が完了すると、登録が完了した機器名と型番が表示されます。
（登録できないときは☞58ページ）
●くらし安心ホームパネルに接続している機器は、本機にくらし安心ホームパネルを登録すれば登録しなくても使うことができます。

（終わったら 元の画面 を押す）

くらし機器の詳細を見る

6 機器を選び、「決定」を押す

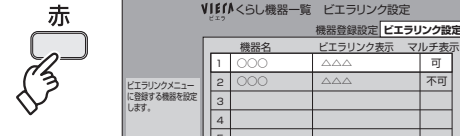
●表示されたパネルから確認したい項目を選んで「決定」を押す。

接続テスト	選択したくらし機器が使用できるか確認します。
詳細情報表示	くらし機器の機器名や型番を表示します。
機器のページ表示	くらし機器から送られてくる情報ページを表示します。詳しくは、選択したくらし機器の取扱説明書をご覧ください。

（終わったら 元の画面 を押す）

登録したくらし機器を「ビエラリンク」メニューに表示する/入れ換える

ビエラリンク設定

本機に接続・登録したくらし機器を「ビエラリンク」メニュー（☞25ページ）に表示するための設定です。

6 ①「赤」ボタンを押して「ビエラリンク設定」を選ぶ

②■機器を登録するには

緑 を押す

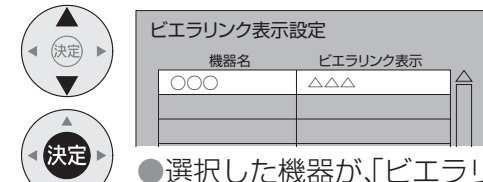
■登録されている機器を入れ換えるときは

機器を選び、「決定」を押す

●設定できる機器の一覧が表示されます。

7 機器を選び、「決定」を押す

ビエラリンク表示設定

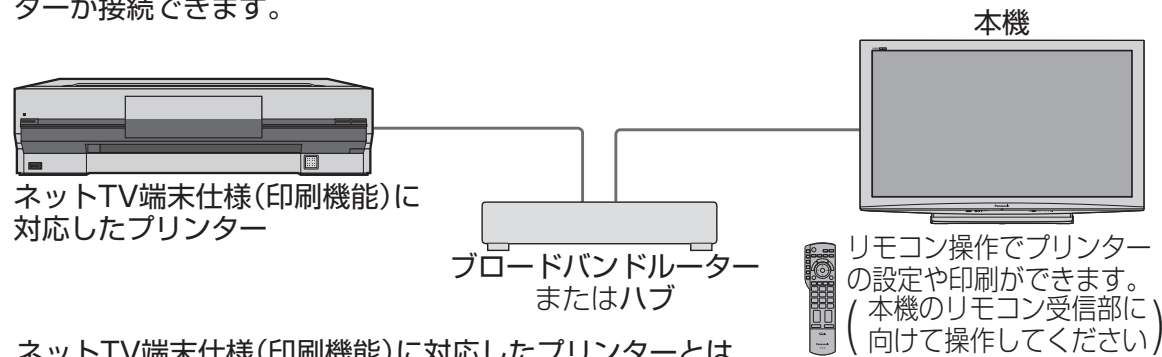
機器名	ビエラリンク表示
○○○	△△△

●選択した機器が、「ビエラリンク」メニューに追加されます。

（終わったら 元の画面 を押す）

お知らせ

●「ビエラリンク」メニューには、12台まで登録できます。
●機器を削除するときは、手順**6**の②で、削除したい機器を選択して「黄」ボタンを押してください。
●テレビドアホンを当社製ドアホン用PLCアダプターパックVL-SP880（☞26ページ）で接続した場合は本設定ができない場合があります。

プリンターについて

すでにブロードバンド環境をお持ちの場合、ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応したプリンターが接続できます。

ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応したプリンターとは

●ネットワークテレビの仕様の１つである印刷機能に対応しているプリンターのことです。

当社製ホームプリンターKX-PG1、KX-PG2をお持ちの場合

●本機では、「タイプ2：パナソニックTV仕様プリンター」として、ご使用になれます。（設定は☞40、44ページ）

■印刷できるものについて

SDメモリーカードの写真

●SDメモリーカードに記録した写真を印刷できます。（☞46ページ）

●DCF規格に準拠していない写真は印刷できません。

アクトビラの情報

アクトビラの役立つ情報やインターネットの画面を印刷できます。（☞48ページ）

データ放送（BML※）の情報

データ放送の文字や画像（静止画）情報を印刷できます。（☞48ページ）

※「BML」とは、データ放送の文字情報記述言語です。

電子説明書の情報

電子説明書の情報を印刷できます。（☞48ページ）

ご注意

●テレビ番組の画面やDVD／ビデオソフトの画像は印刷できません。

●本機の画面の色あいと印刷結果は多少異なることがあります。

お知らせ

●本機で使用できるプリンターは、予告なく変更になる場合があります。

●交換用インクカートリッジについては、プリンターの取扱説明書をご覧ください。

●画面に表示される印刷やプリンターに関するエラーメッセージなどはプリンターの取扱説明書をご覧ください。

●印刷の種類（アクトビラやデータ放送からの一部の印刷）や接続するプリンターによっては、印刷設定通りの結果にならない場合があります。

●印刷設定などで指定した用紙サイズと同じサイズの用紙をプリンターにセットしてください。用紙サイズが一致しない場合は、印刷内容が一部印字されなかったり、用紙の一部に印刷されたり、縮小して印刷されることがあります。

●文字かすれなど印字品質への悪影響や、動作上の不具合などを防止するために、印刷用紙はプリンターごとに決められた推奨品をお使いください。（詳しくはプリンターの取扱説明書をご覧ください。）

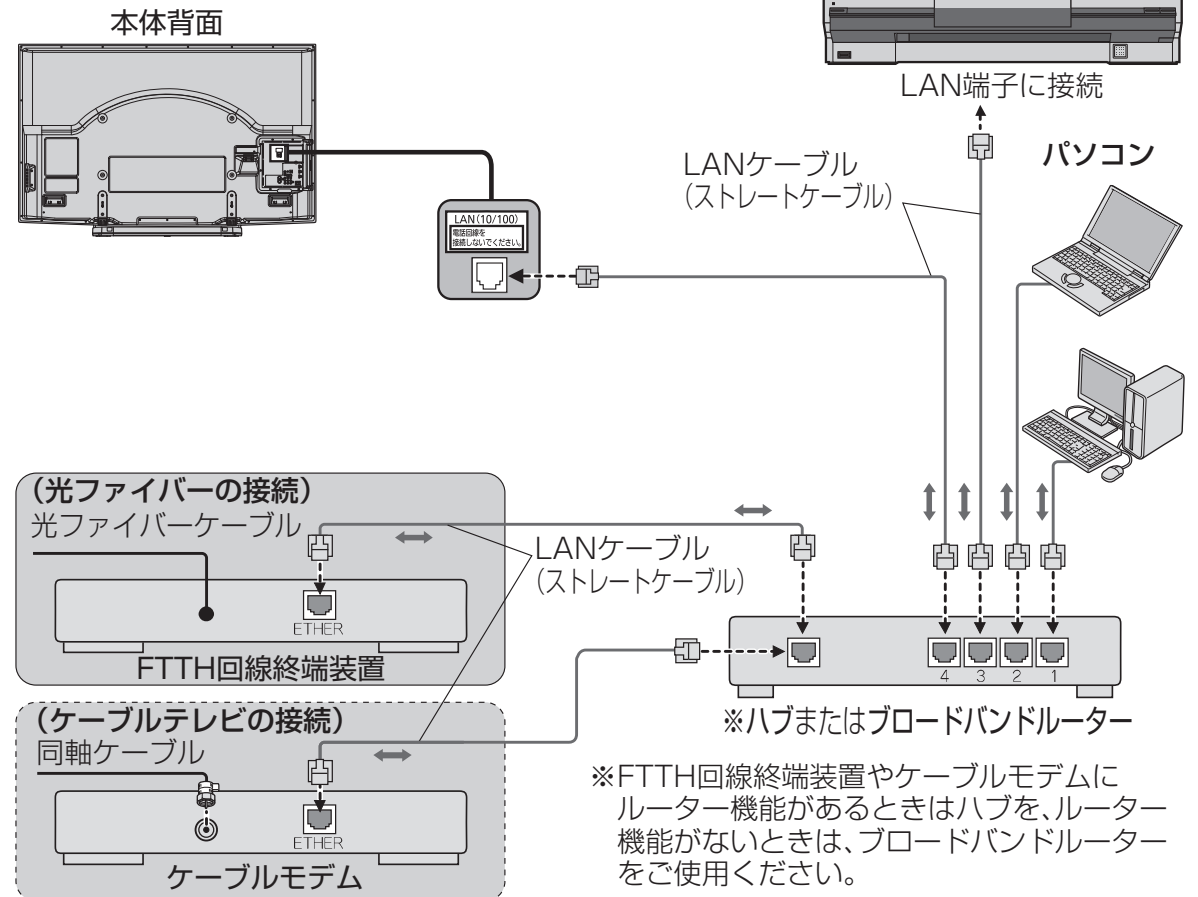
プリンターの接続 （設定は☞40～45ページ）

ブロードバンドルーターまたはハブを使ったブロードバンド環境にLANケーブルで、本機に対応したプリンターを接続します。（詳しくはプリンターの取扱説明書をご覧ください）

※本機には、LANケーブルは付属しておりません。

光ファイバー（FTTH）、CATV（ケーブルテレビ）の接続例

※ADSLの接続例は、19ページを参照ください。

※FTTH回線終端装置やケーブルモデムにルーター機能があるときはハブを、ルーター機能がないときは、ブロードバンドルーターをご使用ください。

■ブロードバンド環境をお持ちでない場合にメモリーカードの写真を印刷する

本機に対応したプリンターを、ブロードバンドルーターまたはハブに接続しないで、直接、本機に接続してメモリーカードの写真を印刷することができます。

●パナソニックTV仕様のプリンターの場合は接続後、IPアドレスの設定が必要です。設定方法は20ページをご覧ください。IPアドレスなどの設定値はプリンターの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

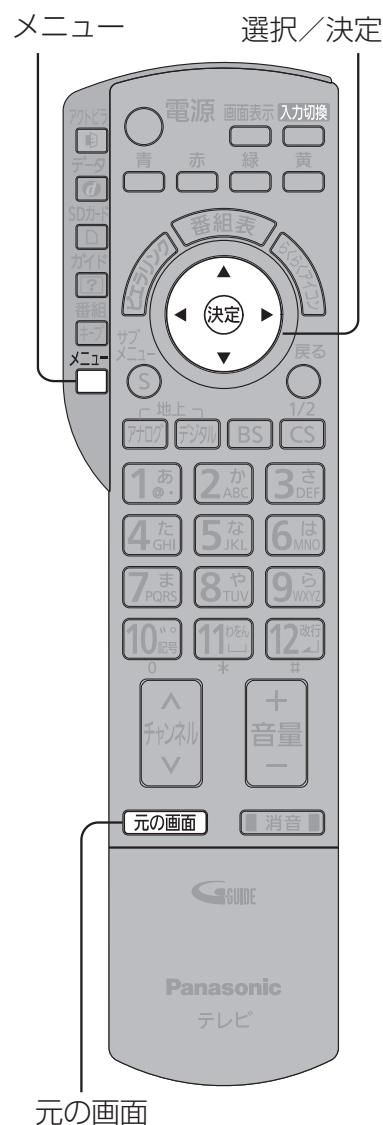
●アクトビラの情報は印刷できません。

●外部のサーバーと通信が必要なデータ放送の場合は、印刷できないことがあります。

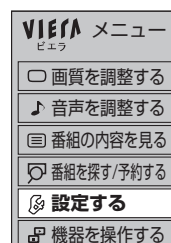
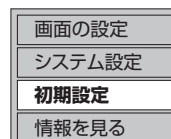
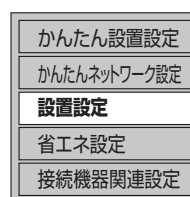
●接続するプリンターによっては、直接本機に接続して使用できないものがあります。接続するプリンターの取扱説明書をご確認ください。

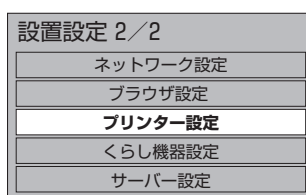
プリンターのタイプ変更

パナソニックTV仕様のプリンターを使う場合に設定してください。

- ●ネットTV端末仕様(印刷機能)に対応したプリンターをご使用の場合はタイプ「1」のままでお使いください。
- ●パナソニックTV仕様のプリンター(KX-PG1、KX-PG2など)をご使用の場合は、タイプを「2」に変更してお使いください。

メニュー　選択／決定

元の画面

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

3 「設置設定」を選び、「決定」を押す

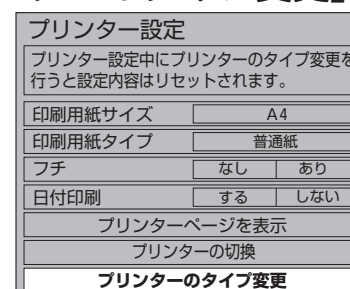
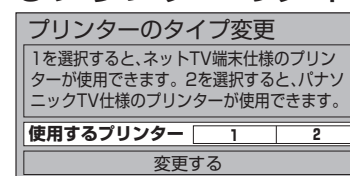
3秒以上押す

4 「プリンター設定」を選び、「決定」を押す

(設置設定２ページ目)

(右ページへ続く☞)

使用するプリンターのタイプを選ぶ

プリンターのタイプ変更

5 「プリンターのタイプ変更」を選び、「決定」を押す

6 使用するプリンターのタイプを選ぶ

プリンターのタイプ変更
1を選択すると、ネットTV端末仕様のプリンターが使用できます。2を選択すると、パナソニックTV仕様のプリンターが使用できます。
使用するプリンター　1　2
変更する

例：タイプ「2」を選ぶ

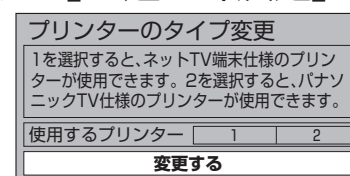
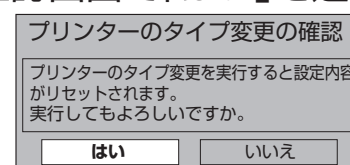
タイプ「1」(工場出荷時)：ネットTV端末仕様(印刷機能)に対応したプリンターのとき

タイプ「2」：パナソニックTV仕様のプリンターのとき

7 「変更する」を選び、「決定」を押す

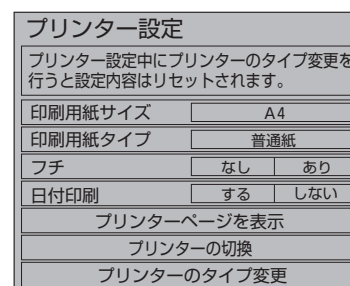
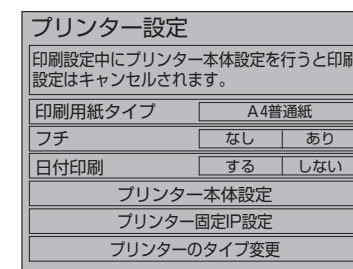
プリンターのタイプ変更
1を選択すると、ネットTV端末仕様のプリンターが使用できます。2を選択すると、パナソニックTV仕様のプリンターが使用できます。
使用するプリンター　1　2
変更する

8 変更確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す

プリンターのタイプ変更の確認
プリンターのタイプ変更を実行すると設定内容がリセットされます。
実行してもよろしいですか。
はい　いいえ

■選んだプリンターのタイプにより「プリンター設定」画面が変わります。
各画面でさらに、プリンターに合わせた設定をしてください

プリンター設定
プリンター設定中にプリンターのタイプ変更を行うと設定内容はリセットされます。
印刷用紙サイズ　A4
印刷用紙タイプ　普通紙
フチ　なし　あり
日付印刷　する　しない
プリンターページを表示
プリンターの切換
プリンターのタイプ変更

タイプ1のプリンター設定
(42ページへ☞)

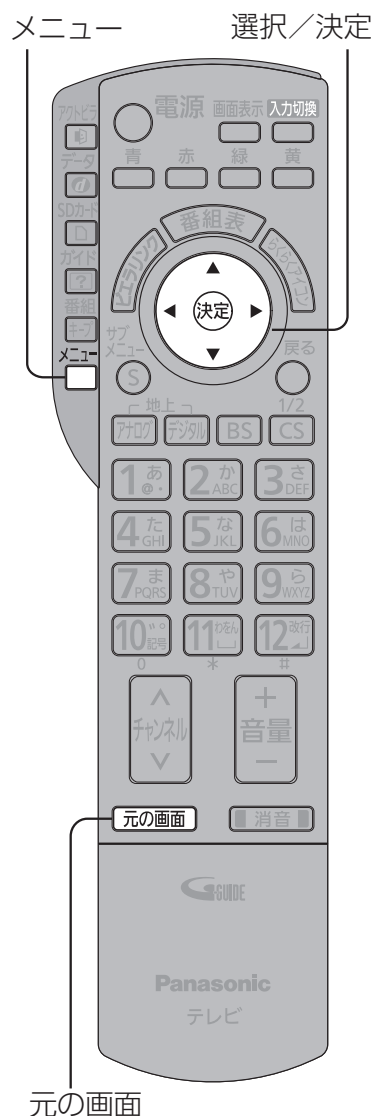
プリンター設定
印刷設定中にプリンター本体設定を行うと印刷設定はキャンセルされます。
印刷用紙タイプ　A4普通紙
フチ　なし　あり
日付印刷　する　しない
プリンター本体設定
プリンター固定IP設定
プリンターのタイプ変更

タイプ2のプリンター設定
(44ページへ☞)

(終わったら 元の画面 を押す)

プリンターの印刷設定

タイプ「1」：ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応したプリンターの場合

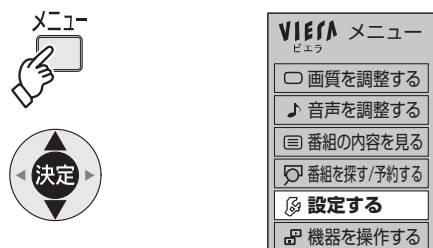
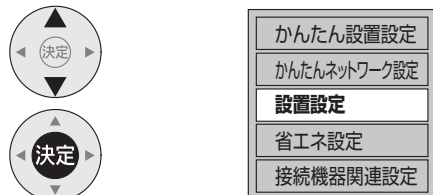
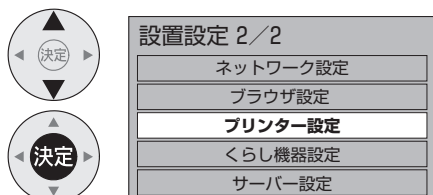
初めて印刷するときは

●プリンターの電源を入れて、右記の印刷設定をしてください。
（複数のプリンターを接続している場合、使いたいプリンターのみ電源を入れてください。通常使用するプリンターとして本機に記憶します。）
※同じプリンターで印刷する場合は、次回以降、上記の操作は不要です。

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

画面の設定
システム設定
初期設定
情報を見る

3 「設置設定」を選び、「決定」を押す

3秒以上押す

4 「プリンター設定」を選び、「決定」を押す

（設置設定２ページ目）

（右ページへ続く☞）

データ放送の情報や写真・アクトビラ・電子説明書のコンテンツ印刷などの基本設定をする

プリンター設定（印刷設定）

印刷用紙サイズ
印刷用紙タイプ
フチ
日付印刷

5 項目を選び、設定する

プリンター設定
プリンター設定中にプリンターのタイプ変更を行うと設定内容はリセットされます。

項目	設定	
印刷用紙サイズ	A4	
印刷用紙タイプ	普通紙	
フチ	なし	あり
日付印刷	する	しない

プリンターページを表示
プリンターの切換
プリンターのタイプ変更

印刷用紙サイズ：「A4」「L判」「ワイド判」「はがき」から選ぶ
印刷用紙タイプ：「普通紙」「写真紙」「ファイン紙」「プリンター設定通り」から選ぶ
フチ：「なし」「あり」を選ぶ
日付印刷（撮影した日付）：「する」「しない」を選ぶ

お知らせ
●設定内容は各項目を選択するごとに記憶されます。

（終わったら 元の画面 を押す）

必要に応じて詳細に設定したいとき

プリンター本体の情報を表示する

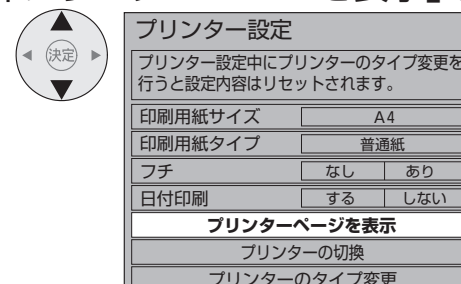
プリンターページを表示

5 「プリンターページを表示」を選び、「決定」を押す

以降はプリンターから送られてきた設定画面などを本機に表示します。

設定や操作についてはプリンターの取扱説明書をご覧ください。

（終わったら 元の画面 を押す）

タイプ1の別プリンターを使いたいとき

プリンターの切換

使いたいプリンターだけをネットワークに接続し、電源を入れた状態で、

5 「プリンターの切換」を選び、「決定」を押す

6 確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す

プリンターを自動検索し、通常使用するプリンターとして設定します。

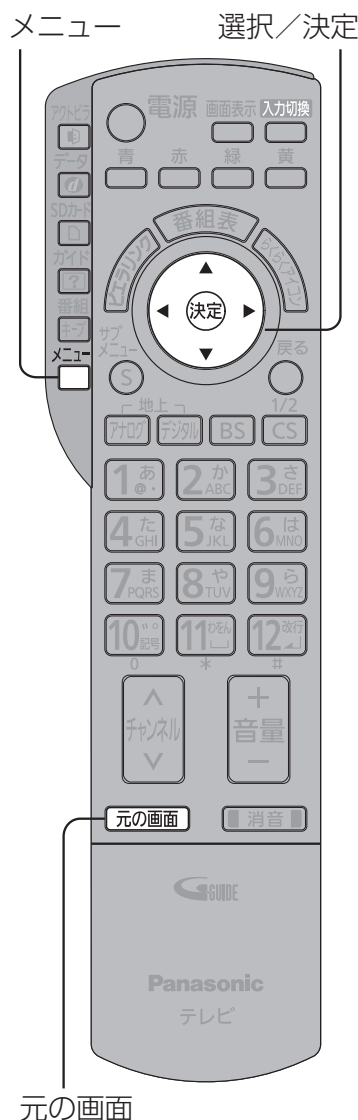
お知らせ
●プリンターを切り換えるときは、本機に設定したいプリンター以外のプリンターは、電源を切るか、ハブやブロードバンドルーターへのLANケーブルを外してください。
●通常は本機の「IPアドレス自動取得」（☞20ページ）を「する」に設定してください。「しない」でご使用される場合は、本機およびプリンターのIPアドレスは、それぞれ手動で設定してください。

（終わったら 元の画面 を押す）

プリンターの印刷設定

タイプ「2」：パナソニックTV仕様のプリンターの場合

まず プリンターの電源を入れる

本機で認識できるプリンターはネットワーク中の１台のみです。複数台ある場合はテレビの電源「入」時または印刷開始時、最初に認識した１台のプリンターのみが操作できます。
※電源を入れるたびに使用するプリンターを再認識します。

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

画面の設定
システム設定
初期設定
情報を見る

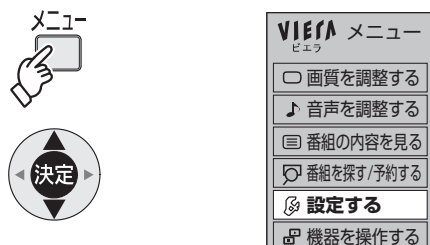
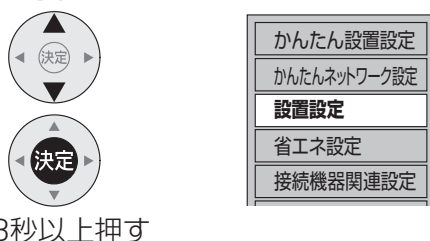
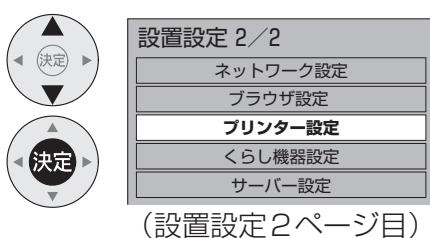
3 「設置設定」を選び、「決定」を押す

3秒以上押す

かんたん設置設定
かんたんネットワーク設定
設置設定
省エネ設定
接続機器関連設定

4 「プリンター設定」を選び、「決定」を押す

設置設定 2／2
ネットワーク設定
ブラウザ設定
プリンター設定
くらし機器設定
サーバー設定

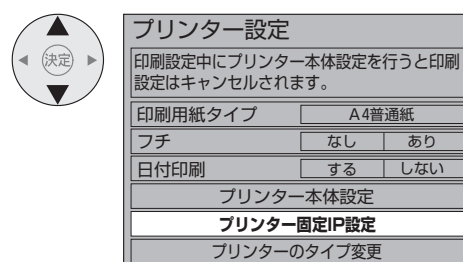
（設置設定２ページ目）

（右ページへ続く☞）

プリンターの IPアドレス設定

プリンター固定IP設定

5 ■ブロードバンドルーターでDHCPでのIP自動取得が使えるときは、プリンター本体を接続するだけで自動でネットワーク設定を行います。（特に設定は不要です）

■DHCPが使えない場合などで手動で設定するときは、「プリンター固定IP設定」を選び、「決定」を押す

プリンター設定
印刷設定中にプリンター本体設定を行うと印刷設定はキャンセルされます。
印刷用紙タイプ A4普通紙
フチ なし あり
日付印刷 する しない
プリンター本体設定
プリンター固定IP設定
プリンターのタイプ変更

以降はプリンターから送られてきた設定画面を本機に表示します。

設定や操作についてはプリンターの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

●設定のときは、本機に設定したいプリンター以外のプリンターは、電源を切るかハブやブロードバンドルーターへのLANケーブルを外してください。

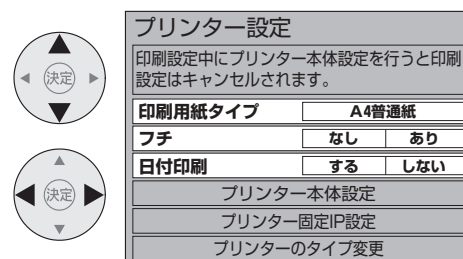
（終わったら 元の画面 を押す）

データ放送の情報や写真・アクトビラ・電子説明書のコンテンツ印刷などの基本設定をする

プリンター設定（印刷設定）

印刷用紙タイプ
フチ
日付印刷

5 項目を選び、設定する

プリンター設定
印刷設定中にプリンター本体設定を行うと印刷設定はキャンセルされます。
印刷用紙タイプ A4普通紙
フチ なし あり
日付印刷 する しない
プリンター本体設定
プリンター固定IP設定
プリンターのタイプ変更

印刷用紙タイプ：「A4普通紙」「A4写真紙」「L判写真紙」「IJ官製はがき」（インクジェット用）「プリンター設定通り」から選ぶ

フチ：「なし」「あり」を選ぶ
●「シングル印刷」と「DPOF印刷」時のみ設定が有効です。
●ハイビジョンモード（16：9）で撮影された写真を「フチなし」で印刷すると左右の画像が切れます。

日付印刷（撮影した日付）：「する」「しない」を選ぶ

お知らせ

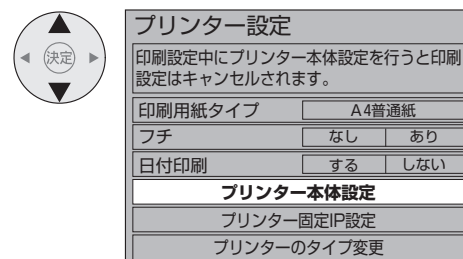
●設定内容は各項目を選択するごとに記憶されます。

（終わったら 元の画面 を押す）

必要に応じて詳細に設定したいとき

プリンター本体の情報を表示する

プリンター本体設定

5 「プリンター本体設定」を選び、「決定」を押す

以降はプリンターから送られてきた設定画面などを本機に表示します。

設定や操作についてはプリンターの取扱説明書をご覧ください。

（終わったら 元の画面 を押す）

SDメモリーカードの写真を印刷する

●印刷するには本機に対応したプリンターの接続と設定が必要です。（☞38～45ページ）
●画面に表示されていても写真のファイルによっては、印刷されない場合があります。

緑ボタン　選択／決定

写真一覧から印刷する

シングル印刷

DPOF印刷

1 写真一覧画面（☞テレビ編58ページ）で
プリントしたい写真を選ぶ

2 「緑」ボタンを押す

緑

3 設定メニューで▲▼ボタンで「印刷」を選び、「決定」を押す

■ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応したプリンターの場合
（☞右ページ手順**4**へ）

■パナソニックTV仕様のプリンターの場合
印刷種別を選び、「決定」を押す

●選んだ写真を印刷します。

●DPOFプリント設定された内容で印刷します。（標準印刷のみ）
（☞右ページ手順**4**へ）

シングル表示から印刷する

1 シングル表示画面（☞テレビ編58ページ）で
「緑」ボタンを押す

緑

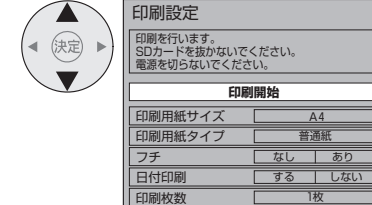
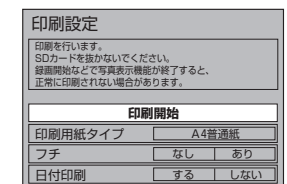
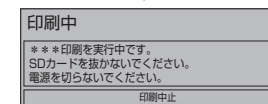
2 「印刷」を選び、「決定」を押す

（☞右ページ手順**4**へ）

ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応したプリンターで印刷時のご注意

●印刷の途中でLANケーブルが抜けたりして、プリンターの動作がおかしくなった場合は、プリンターの電源を入れ直してください。
●印刷開始時に「プリンターがみつかりません」と表示された場合は、プリンターの電源を確認してから、再度、印刷開始してください。

印刷開始

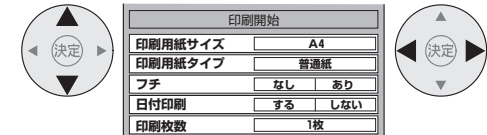
4 設定内容を確認し、
「印刷開始」を選び、「決定」を押す

例：ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応したプリンターの場合

パナソニックTV仕様のプリンターの場合

印刷中
＊＊＊印刷を実行中です。
SDカードを抜かないでください。
電源を切らないでください。
印刷中止

印刷が始まります。

■印刷設定を変更するとき

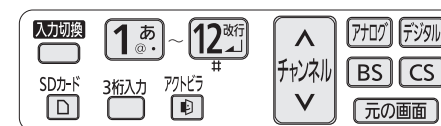
印刷を開始する前に、項目を選び、設定する

※設定内容の詳細は下記のページをご覧ください
●ネットTV端末仕様（☞42ページ）
●パナソニックTV仕様（☞44ページ）

●設定内容は印刷開始すると記憶されます。（印刷枚数は除く）
●印刷用紙タイプを「プリンター設定通り」にすると、プリンター側の設定によってはうまく印刷できない場合があります。
●印刷枚数は1～9枚まで設定できます。

■印刷を止めるとき

①「印刷中」画面表示中に「決定」を押す
②印刷中止の確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す

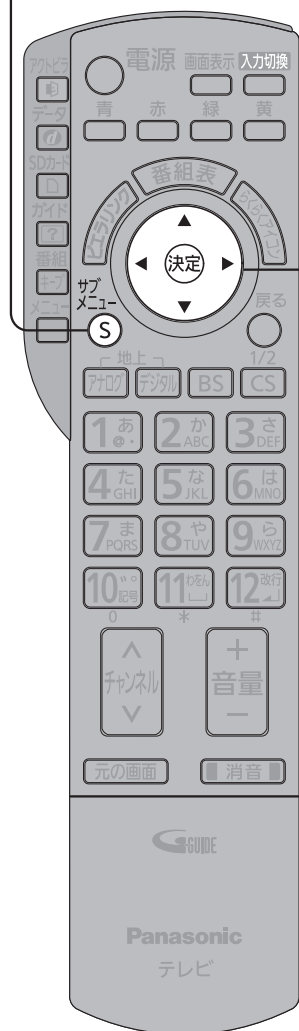
お知らせ

●パナソニックTV仕様のプリンターの場合、録画予約が始まると印刷は途中で終わる場合があります。
●パナソニックTV仕様のプリンターの場合、下記のボタンのいずれかを押すと、印刷が止まる場合がありますので不用意に押さないでください。
●ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応したプリンターの場合、下記のボタンまたは「戻る」ボタンを押すと画面表示が消えますが、印刷はそのまま継続されます。ただし、画面表示が消えた後は、テレビから印刷を止めることはできません。印刷を止める場合は、プリンター側で停止の操作をしてください。

お願い

●印刷中はSDメモリーカードを抜かないでください。

情報を印刷する（アクトビラ、データ放送、電子説明書）

●印刷するには本機に対応したプリンターの接続と設定が必要です。
（☞38～45ページ）

サブメニュー　選択／決定

今、表示しているアクトビラの画面を印刷する

印刷

1 アクトビラが表示されているときに
「サブメニュー」を押す

2 「印刷」を選び、「決定」を押す

ツール機能
アドレス入力
データを保存
保存データを見る
印刷

（☞右ページ手順**3**につづく）

今、表示している電子説明書の画面を印刷する

印刷

1 電子説明書が表示されているときに
「サブメニュー」を押す

2 「決定」を押す

（☞右ページ手順**3**につづく）

ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応したプリンターで印刷時のご注意

●印刷の途中でLANケーブルが抜けたりして、プリンターの動作がおかしくなった場合は、いったんプリンターの電源を切り、再度入れ直してください。
●印刷開始時に「プリンターがみつかりません」と表示された場合は、プリンターの電源を確認してから、再度、印刷開始してください。

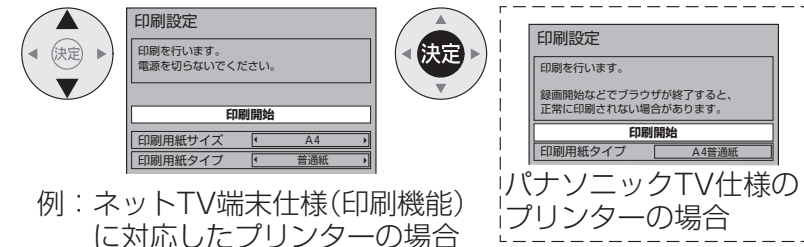
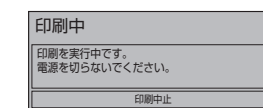
■アクトビラやデータ放送の画面の説明に従って情報を印刷する場合

アクトビラのコンテンツやデータ放送の番組によっては、印刷について表示される場合があります。
そのときは、画面に表示される説明や手順に従って操作すると、情報を印刷できます。

お知らせ

●アクトビラのコンテンツやデータ放送の番組が終了すると印刷を中止します。
●常に「フチ」あり、「日付印刷」しないで印刷されます。

印刷開始

3 設定内容を確認し、
「印刷開始」を選び、「決定」を押す

例：ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応したプリンターの場合

パナソニックTV仕様のプリンターの場合

印刷中
印刷を実行中です。
電源を切らないでください。
印刷中止

印刷が始まります。

■印刷設定を変更するとき

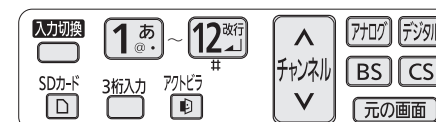
印刷を開始する前に、項目を選び、設定する ※設定内容の詳細は下記のページをご覧ください
●ネットTV端末仕様
（☞42ページ）
●パナソニックTV仕様
（☞44ページ）

●印刷設定画面には、プリンター設定（☞42、44ページ）で表示される項目のうち、設定できる項目のみが表示されます。
●常に「フチ」あり、「日付印刷」しないで印刷されます。
●設定内容は印刷開始すると記憶されます。
●印刷用紙タイプを「プリンター設定通り」にすると、プリンター側の設定によってはうまく印刷できない場合があります。

■印刷を止めるとき

①「印刷中」画面表示中に「決定」を押す
②印刷中止の確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す

お知らせ

●パナソニックTV仕様のプリンターの場合、録画予約が始まると印刷は途中で終わる場合があります。
●パナソニックTV仕様のプリンターの場合、下記のボタンのいずれかを押すと、印刷が止まる場合がありますので不用意に押さないでください。
●ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応したプリンターの場合、下記のボタンまたは「戻る」ボタンを押すと、画面表示が消えますが、印刷はそのまま継続されます。ただし、画面表示が消えた後は、テレビから印刷を止めることはできません。印刷を止める場合は、プリンター側で停止の操作をしてください。

DLNAに対応した

レコーダー(ディーガ)を使う

対応機種：DLNAに対応した当社製レコーダー(ディーガ)

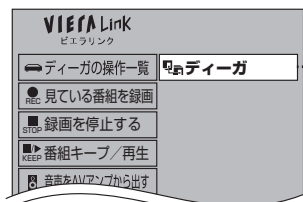
まず ご確認ください。

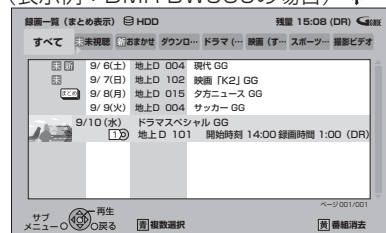
- ●接続と設定はお済みですか？(☞51～53ページ)
- ●電源は入っていますか？
  本機の電源を入れた直後は、接続しているレコーダー(ディーガ)を本機が認識できないことがあります。約1分(DHCP機能つきのルーターを使用していないときは約3分)待ってから操作を行ってください。

映像を再生する

●レコーダー(ディーガ)に保存している映像を再生するには、まず本機とレコーダー(ディーガ)の両方で登録をしてください。本機への登録と設定については52ページを、レコーダー(ディーガ)への登録や再生についてはレコーダー(ディーガ)の取扱説明書をご覧ください。

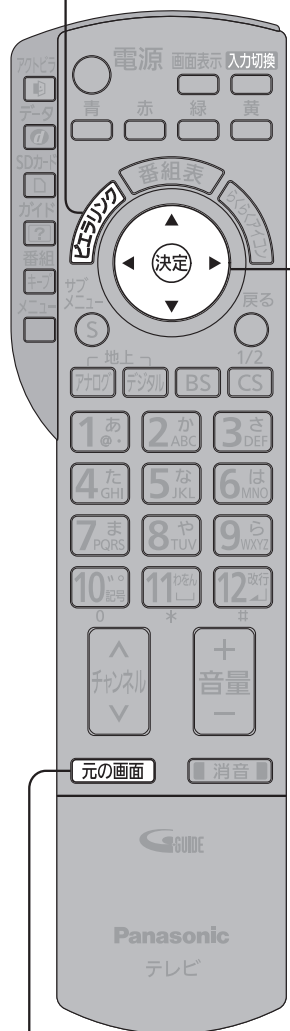
1 「ビエラリンク」を押す

2 レコーダー(ディーガ)を選択し、「決定」を押す

「ビエラリンク」メニュー

(表示例：DMR-BW950の場合)

- ●選択したレコーダー(ディーガ)の画面を表示します。
- ●以降の操作はレコーダー(ディーガ)の取扱説明書をご覧ください。

(終わったら 元の画面 を押す)

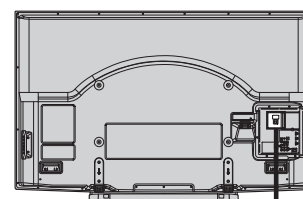
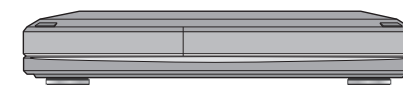
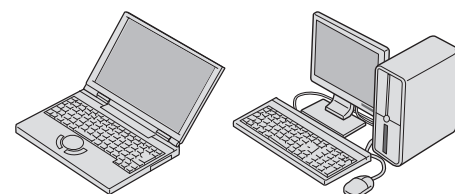
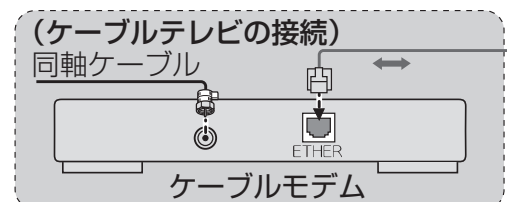
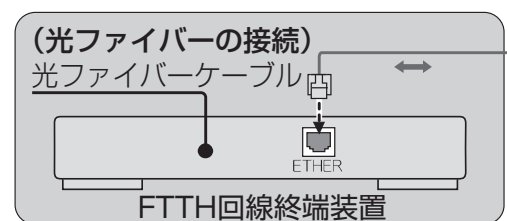
お知らせ

- ●サーバー設定とビエラリンク(HDMI)設定の両方を設定した場合、ビエラリンク(HDMI)でのみ操作できます。
- ●「ビエラリンク」メニューに表示される名称は、レコーダー(ディーガ)側で設定できます。詳しくはレコーダー(ディーガ)の取扱説明書をご覧ください。
- ●本機能で再生できる映像はレコーダー(ディーガ)のハードディスクに録画したデジタル放送とアナログ放送のコンテンツです。
- ●映像を視聴中に「サブメニュー」ボタンを押すと、再生操作パネルが表示されます。
- ●本機とレコーダー(ディーガ)間の接続環境によっては、再生中に映像が途切れたり、再生できないことがあります。
- ●画面上で灰色表示されている項目は、本機で再生できない映像です。

DLNAに対応した

レコーダー(ディーガ)の接続

LANケーブルで、レコーダー(ディーガ)を接続します。レコーダー(ディーガ)の取扱説明書も合わせてご覧ください。
※本機にはLANケーブルは付属しておりません。

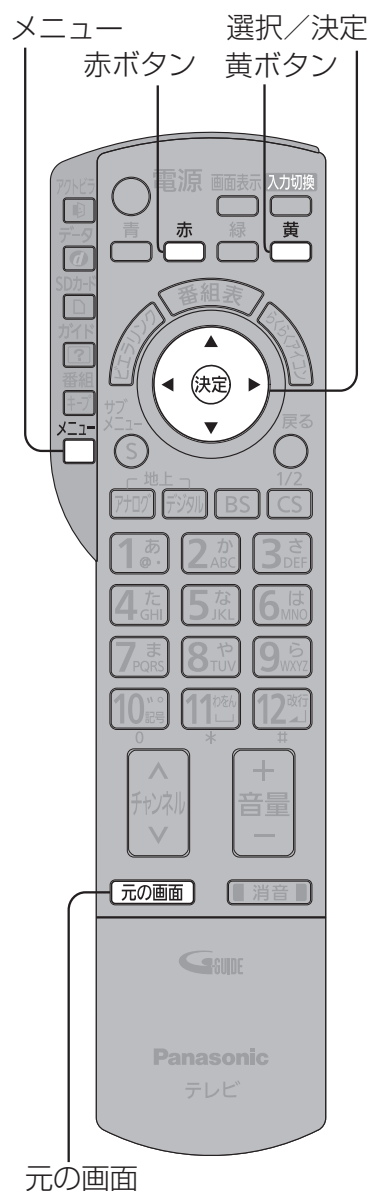
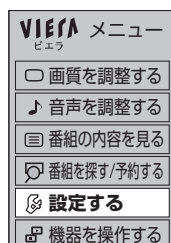
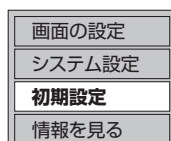
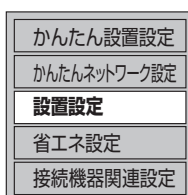
光ファイバー(FTTH)、CATV(ケーブルテレビ)の接続例

※ADSLの接続例は、19ページを参照ください。

※FTTH回線終端装置やケーブルモデムにルーター機能があるときはハブを、ルーター機能がないときは、ブロードバンドルーターをご使用ください。

DLNAに対応した
レコーダー(ディーガ)の設定

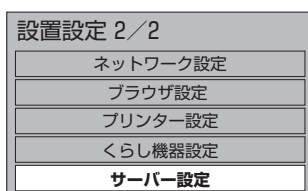
●本機の電源を入れた直後はDLNA機器の登録・設定ができないことがあります。約1分(DHCP機能つきのルーターを使用していないときは約3分)待って、操作を行ってください。
●本機でDLNA(ディーガ)に録画された映像を見るには、DLNA(ディーガ)の登録が必要です。詳しくはDLNA(ディーガ)の取扱説明書をご覧ください。

メニュー　赤ボタン　黄ボタン　選択／決定

元の画面

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

3 「設置設定」を選び、「決定」を押す

3秒以上押す

4 「サーバー設定」を選び、「決定」を押す

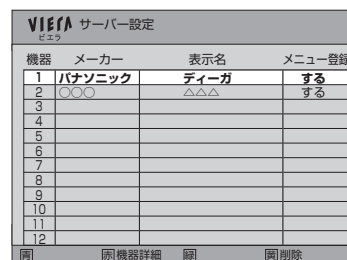
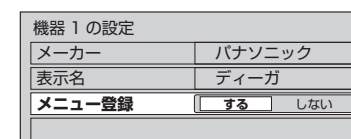
設置設定 2／2
ネットワーク設定
ブラウザ設定
プリンター設定
くらし機器設定
サーバー設定

(設置設定2ページ目)

(右ページへ続く☞)

DLNA機器を「ビエラリンク」メニューに表示する
メニュー登録

5 機器を選び、「決定」を押す

6 「メニュー登録」を選び、設定する

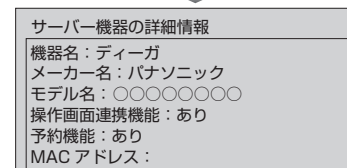
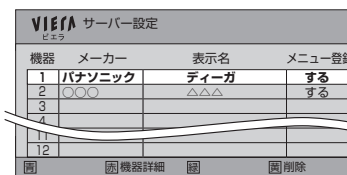
機器 1 の設定
メーカー　パナソニック
表示名　ディーガ
メニュー登録　する　しない

する	「ビエラリンク」メニューに表示する
しない	「ビエラリンク」メニューに表示しない

お知らせ
●「ビエラリンク」メニューには、6台まで登録できます。また、最初に認識した6台までのDLNA(ディーガ)は、自動的に「ビエラリンク」メニューに表示されます。

(終わったら 元の画面 を押す)

DLNA機器の詳細を見る
機器詳細

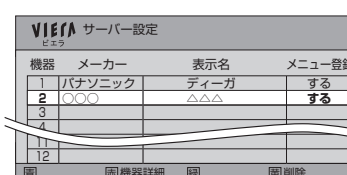
5 機器を選び、「赤」を押す

サーバー機器の詳細情報
機器名：ディーガ
メーカー名：パナソニック
モデル名：○○○○○○○○
操作画面連携機能：あり
予約機能：あり
MAC アドレス：

内容を確認する

機器名	DLNA機器側で決められた機器名を表示します。
メーカー名	接続した機器のメーカー名を表示します。
モデル名	接続した機器のモデル名を表示します。
操作画面連携機能	操作画面連携機能(ネットワーク接続を通じて、接続した機器の画面を表示し操作できる機能)の有無を表示します。
予約機能	予約機能(本機からDLNA(ディーガ)に予約設定を転送する機能)の有無を表示します。
MACアドレス	DLNA機器のMACアドレスを表示します。

(終わったら 元の画面 を押す)

DLNA機器を「ビエラリンク」メニューから削除する
削除

5 機器を選び、「黄」を押す

6 「はい」を選び、「決定」を押す

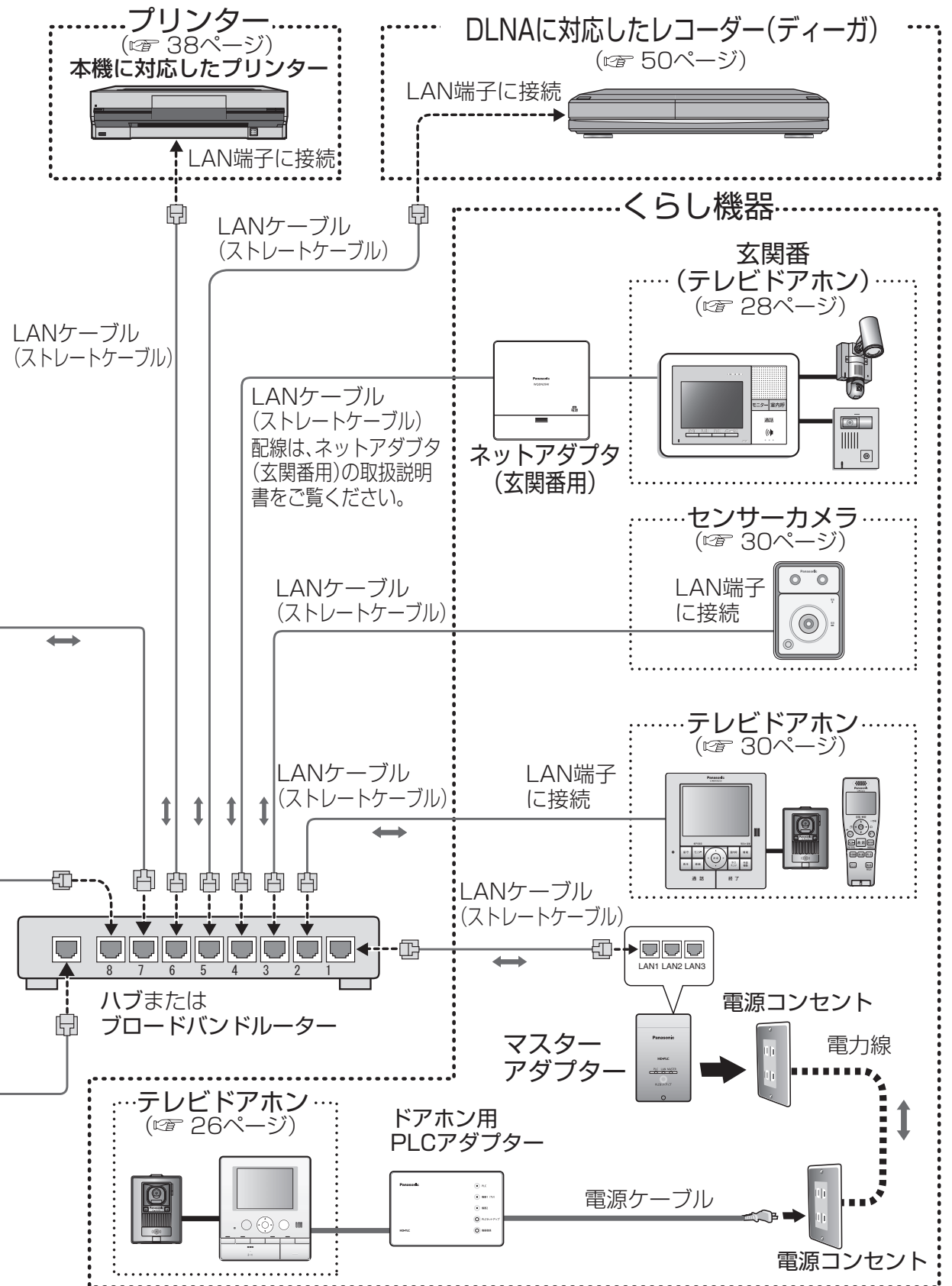
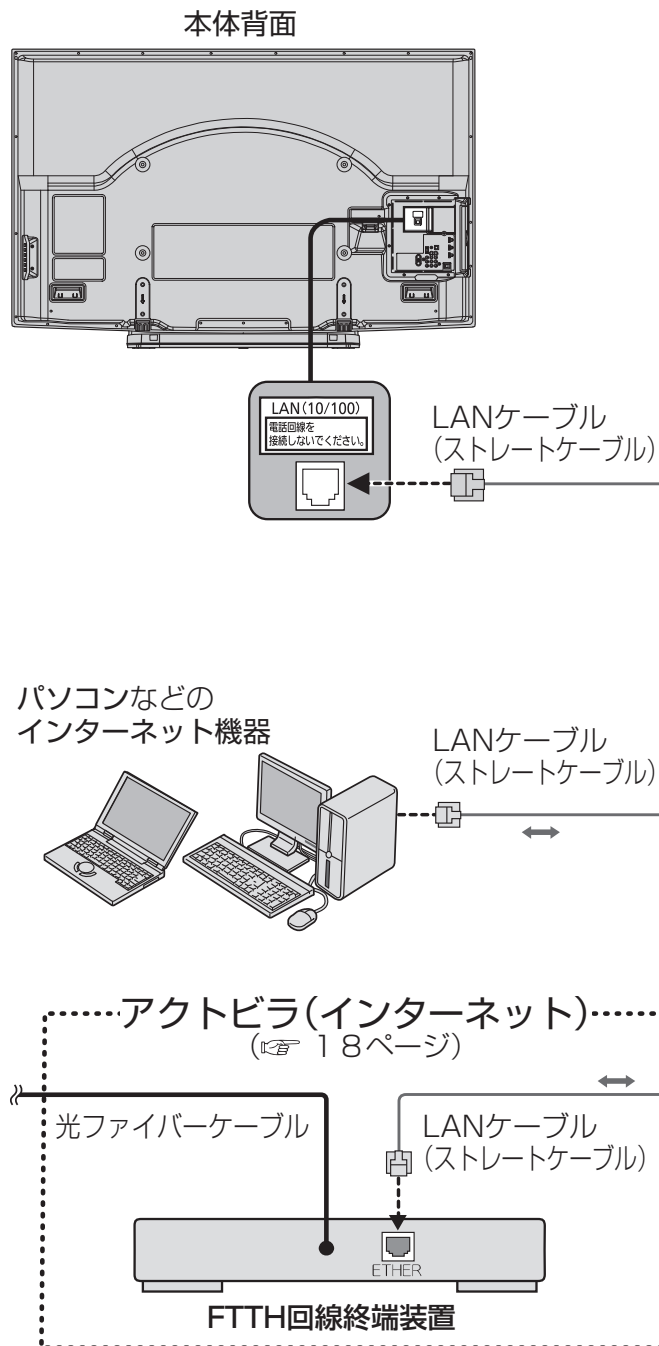
(終わったら 元の画面 を押す)

総合接続図(アクトビラ・くらし機器・プリンター DLNAに対応したレコーダー(ディーガ))

接続できる機器をすべて接続したときの参考図です。
使用する機能と、接続する環境にあわせて、機器を接続してください。

お知らせ

- 本機の電源を入れる前に、接続機器を接続し、接続機器の電源を入れてください。
- 本機に接続したDHCPでのIPアドレス自動取得が使えるブロードバンドルーターの電源を一度切ると、各機器に割り当てられるIPアドレスが停止して、電源を再び入れても、各機器間の通信ができなくなることがあります。
  本機のご使用中は、ハブまたはブロードバンドルーターの電源を切らないでください。
- 本機に、DHCPでのIPアドレス自動取得が使えないハブを経由して、各機器を接続しているとき、本機の電源を「入」にした直後は、各機器との通信に失敗することがあります。時間をおいて(約3分間)再度試してください。
- 本機ではインターネット(LAN)接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- お使いのインターネット(LAN)接続機器や、接続するくらし機器、プリンター、DLNA(ディーガ)の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- 本機にはLANケーブルは付属していません。
- FTTH回線終端装置にルーター機能があるときはハブ、ルーター機能がないときはブロードバンドルーターを接続してください。
- アクトビラの動画コンテンツを見る場合や、DLNA(ディーガ)を使うときは、100BASE-TX対応のハブまたはブロードバンドルーターを使用してください。
- 100BASE-TX用の機器を使用する場合は、「カテゴリ5」以上のLANケーブルをご使用ください。
- LANケーブルは、本機と接続機器の距離を考慮し、長さに余裕があるものを選んでください。
- ネットアダプタ(玄関番用)を接続するときは、必ずブロードバンドルーターを接続するか、ルーター機能つきのFTTH回線終端装置を使用してください。
- アクトビラの動画コンテンツを見る場合は、本機とFTTH回線終端装置の間はLANケーブルで接続することを推奨します。また、本機とDLNA(ディーガ)との間もLANケーブルで接続することを推奨します。LANケーブル以外でのご利用は、接続環境や通信速度などにより映像が乱れる、途切れる、見えないなどの品質劣化が生じる場合があります。

● 総合接続図

メッセージ表示一覧

●ネットワーク設定の接続テストなどでの、主なメッセージとその時の確認項目は、下記の通りです。
●下記のメッセージが出た場合は、本機とブロードバンドルーターまでの間で問題が発生しています。

メッセージ(エラーコード)	内容
接続できませんでした。 LANケーブルの接続を確認してください。 (C200)	ハブをお使いの場合は、ハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、またはケーブル間違いなど※を確認してください。
IPアドレスが設定されていません。 本機の「ネットワーク設定」をご確認ください。 (C201)	ネットワーク設定でIPアドレスが「---.---.---.---」になっていませんか。 IPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクを設定してください。(必要に応じて、アドレスの自動取得を選択してください)
家庭内のネットワーク機器のみ使用可能です。 ルーターからのIPアドレスが取得できませんでした。 アクトビラを使用する場合は、ルーターとの接続や設定をご確認ください。 (C203)	ハブをお使いの場合は、ハブ~ルーター間の接続をご確認ください。ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。 またハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、またはケーブル間違いなど※を確認してください。 上記で問題がなければルーター等のDHCPが動作していないことが考えられます。ルーターの設定や動作をご確認ください。一旦、ルーターのリセットをおこなってください。
IPアドレスの重複を検出しました。 設定をご確認ください。 (C204)	本機と同じIPアドレスが他の機器に使われています。他のパソコンや、本機、ルーターのIPアドレスをご確認のうえ、重複のないように再設定してください。
接続テストを実行できませんでした。 (C205) アドレスが正しく設定されませんでした。 (C206)	一度、本体の電源(本体前面の押しボタン)を「切」にして入れなおし、再度実行してください。それでも症状が改善しない場合、お買上げの販売店にご相談ください。
接続テストに失敗しました。 ゲートウェイが応答しません。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 (C207)	ハブ~ルーター間の接続をご確認ください。本機とルーター間にハブを使用する場合、ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。 ハブのUPLINKポートのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、またはケーブル間違いなど※を確認してください。 ネットワーク設定でのIPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクをご確認ください。 無線LANを使用の場合、通信設定をご確認ください。 「ルーターとの相性、検証データ」の最新情報は、当社ホームページ上でご紹介しています。 http://panasonic.jp/support/actvila/

※ケーブル間違いなどの具体例：LANコネクターの接触不良、LANケーブル以外のケーブルの使用、クロスケーブルとストレートケーブルの間違い。

●通信時の主なメッセージと内容は、下記の通りです。
アクトビラ接続やデータ放送からお好みページを使った場合に表示されることがあります。

メッセージ(エラーコード)	内容
無効なURLが指定されました。 (B015)	アドレス(URL)に禁止された文字が使用されています。 正しいアドレス(URL)を入力してください。
サーバーが見つかりません。 (B019)	アドレス(URL)が間違っていませんか。 正しいアドレスを入力してください。 ブラウザ設定やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。 本体および接続機器の電源を入れ直すことにより解決することがあります。
サーバーへの接続に失敗しました。 (B020)	サーバーが混みあっているため接続ができないか、サーバー側のサービスが停止されている可能性があります。しばらく待ってから再度実行してください。 まったくホームページに接続できない場合は、ブラウザ設定やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。
サーバーとの通信に失敗しました。 (B021)	通信がタイムアウトしました。サーバーへのアクセスが集中しているとおもわれます。しばらく待って再度実行してください。
日付情報がありません。 リモコンで今日の日付を設定してください。決定ボタンを押してください。 (B022)	衛星アンテナを接続されていない場合などに、表示されることがあります。この場合は、メッセージに従って本日の日付を入力してください。
認証に失敗しました。(B401)	回線業者やプロバイダーからのIDやパスワードを、ブロードバンドルーターやモデムの取扱説明書にしたがって、正しく設定してください。
指定されたページが見つかりませんでした。(B404)	正しいアドレス(URL)を入力してください。
接続サイト先の証明書の検証で問題がありました。接続先の安全性が確認できませんが接続しますか? サイト名：○○○○	接続先サイトが安全かどうかの確認ができませんでした。このまま接続することもできますが、接続しないことをおすすめします。しばらく待って再度実行すると、接続先の安全性が確認できる場合もあります。

●当社のホームページで最新の状況をご紹介しております。
http://panasonic.jp/support/actvila/(2009年7月現在)

ブロードバンド環境(ADSLモデムやブロードバンドルーター)のトラブル解決のヒント

●ADSLモデムやブロードバンドルーターの電源を入れなおしてください。
●ADSLモデムの状態を示す表示ランプを確認して、ADSL回線がつながっているかご確認ください。
※表示ランプの名称はADSLモデムによって違いますので、機器の取扱説明書をご覧ください。
(例：【ADSL】【リンク】【Link】【LINE】【PPP】等)
●ホームテレホン、ビジネスフォン、FAX、電話線付きのガスメーターなどをお使いの場合は、回線業者やプロバイダーなどにご相談ください。
●ADSLモデムのPPPoAの設定やブロードバンドルーターのPPPoEの設定内容を確認してください。ID、パスワード、DNSの設定等をご確認ください。(ADSLモデム、ブロードバンドルーター等の取扱説明書を参照)
●その他、ADSL回線のトラブルは、回線業者やプロバイダーにご相談ください。
(回線業者やプロバイダーの説明書をご覧ください)

メッセージ表示一覧

くらし機器を使えない、登録できないときは

●くらし機器の設定ができなかったり、登録できないときはメッセージが表示されます。
メッセージに従って、接続機器や設定を確認してください。

メッセージ	内容
本機がネットワークに接続されていません。 ネットワークの設定や接続をご確認ください。	本機がネットワークに接続（☞18ページ）されていないときに表示します。 LANケーブルが正常に接続されているかご確認ください。 DHCP機能つきのルーターを接続しているときは、IPアドレスが設定されているかご確認ください。本機の電源を入れた直後は、ネットワークに正常に接続できないことがあります。約1分(DHCP機能つきのルーターを使用していないときは約3分)後に、再度操作を行ってください。
使用できるくらし機器が見つかりませんでした。 各くらし機器ごとの状態はくらし機器一覧でご確認ください。	登録されているくらし機器が、ネットワーク上で見つからないときに表示します。 くらし機器が登録されているか、くらし機器一覧（☞36ページ）でご確認ください。 本機やくらし機器の接続をご確認ください。 本機が正常にネットワークに接続されていて、ネットアダプタ（玄関番用）（☞28ページ）やライフィニティ システム（☞32ページ）を接続している場合は、パナソニック電工株式会社のホームページ（http://panasonic.jp/Lif）をご覧ください。
機器名：○○○ 型番：○○○ の登録に失敗しました。 登録台数オーバーです。 くらし機器を使用できません。 くらし機器に登録できる台数を超えています。 くらし機器を使用できません。 各くらし機器ごとの状態はくらし機器一覧でご確認ください。	くらし機器に登録できる台数を超えているときに表示します。 本機を登録する場合は、くらし機器に登録されている不要な機器を削除してください。くらし機器への登録可能台数や削除の方法については、くらし機器の取扱説明書をご確認ください。
登録できるくらし機器が見つかりませんでした。 くらし機器の接続状態を確認するときは接続機器一覧を押してください。	登録できるくらし機器が、ネットワーク上で見つからないときに表示します。 接続機器一覧を選択して「決定」ボタンを押すと、ネットワークに接続されているくらし機器の状態を確認することができます。
くらし機器が使用できません。 接続を確認し、再度登録操作を行ってください。	くらし機器が本機に登録されていないため、使用できません。 くらし機器の登録を行ってください。
くらし機器が見つかりませんでした。 ネットワークの接続、または、くらし機器をご確認ください。	登録できるくらし機器が、ネットワーク上で見つからないときに表示します。 本機がネットワークに接続されているか、ご確認ください。 くらし機器が登録されているか、ご確認ください。
くらし機器が登録されていません。 くらし機器一覧で新規登録を行ってください。	くらし機器が登録されていないときに表示されます。

レコーダー（ディーガ）を使えないときは

●LANケーブルで接続したレコーダー（ディーガ）の設定ができなかったり、使えないときはメッセージが表示されます。メッセージに従って、本機の設定やレコーダー（ディーガ）を確認してください。

メッセージ	内容
再生できません。	レコーダー（ディーガ）に保存されたファイルが読み込めません。 レコーダー（ディーガ）に保存されたファイルが壊れていないか、またはネットワーク接続が途中で切れていないか、レコーダー（ディーガ）の電源が切れていないか、確認してください。
ファイル情報が取得できません。 ネットワークの接続、又は、機器の電源が入っているか確認してください。	レコーダー（ディーガ）のハードディスクに保存されたファイル情報が取得できません。 ネットワーク接続が途中で切れていないか、情報を取得中にレコーダー（ディーガ）の電源が切れていないか確認してください。
機器が見つかりません。 ネットワークの接続、又は、機器の電源が入っているか確認してください。 ネットワーク上で見つかりません。	レコーダー（ディーガ）がネットワーク上に見つかりません。 レコーダー（ディーガ）の電源が入っているか、ネットワークに正しく接続されているか、確認してください。
ＨＤＭＩでの接続を優先します。 ディーガの操作一覧で操作してください。	DLNAに対応したレコーダー（ディーガ）が本機にLANケーブルとHDMIケーブルの両方で接続されています。 この場合はHDMIからの操作が優先されます。 「ビエラリンク」メニューから「ディーガの操作一覧」を選んで、レコーダー（ディーガ）を操作してください。
６台までしか登録できません。	「ビエラリンク」メニューには、ネットワーク接続したレコーダー（ディーガ）を6台まで登録できます。 不要なレコーダー（ディーガ）を「ビエラリンク」メニューから外した後、再度登録してください。
情報取得中	レコーダー（ディーガ）内の情報を取得中に表示します。 しばらくお待ちください。

Q&A

Q	A
アクトビラについて	
インターネットに接続できる環境であれば、どんな環境でも設置・接続ができますか。	光ファイバー(FTTH)、CATVなどのブロードバンド環境での使用に限ります。ただし、アクトビラの動画コンテンツを見るには、光ファイバー(FTTH)での接続が必要です。 ※ブロードバンドルーターの使用が許可されているかご確認ください。当社のホームページに最新データを掲示しております。(☞57ページ)
パソコンと同時に使えますか。	パソコンを2台接続するのと同じことになりますので、ルーターなどで分配されていれば、お使いいただけます。(☞18、54ページ)
電話回線によるダイアルアップ接続でアクトビラを楽しめますか?	使えません。 アクトビラは、ブロードバンド環境を前提にしたサービスになっています。
アクトビラにはどのようなサービスがあるのですか。	アクトビラは、リビングでちょっと知りたいような情報を家族一緒に楽しめるサービスです。おでかけ情報・レジャー・生活・レシピ・ゲーム・占い・地域情報などです。
アクトビラに料金はかかりますか。	アクトビラのご利用には料金はかかりません。ただし、一部有料のサービスもあります。また、光ファイバー(FTTH)などの回線使用料やプロバイダーとの契約・使用料は別途必要です。
アクトビラのコンテンツをパソコンで見ることはできますか。	基本的にはアクトビラ対応テレビでしか見ることはできません。パソコンではアクトビラを見ることはできません。
アクトビラの機能で一般のホームページを見ることはできますか。	見ることは可能ですがおすすめできません。テレビ向けに作成されていないので、文字が読みにくかったり、内容が表示できない場合や予期しない情報・有害情報を含む場合があります。
アクトビラは、一般のWEBサイトとどう違うのですか。	アクトビラは一般のWEBサイトとは異なり、本機の機能を用いて操作・閲覧できるように構成され、リビングでの利用に配慮して運営されるサイトです。
アクトビラの動画コンテンツは見られますか。	アクトビラの動画コンテンツの視聴は、光ファイバー(FTTH)の接続を推奨します。また、PLCや無線LANを経由してインターネットに接続していると、映像が乱れる、途切れる、見えないなどの品質劣化が生じる場合があります。
アクトビラで使用する個人情報保護の方法は。	インターネットで広く採用されている暗号化方式であるSSLに対応しています。
アクトビラでEメールは使えますか。	インターネットのEメール(電子メール)について本機単独では使用できません。
ペアレンタルロック(視聴制限)のような機能はありますか。	URL入力による一般のWEBサイトの閲覧を暗証番号で制限する機能があります。(☞7ページ)
一般のWEBサイトを見ているとき、画面のスクロールはどうするのですか。	リモコンのカーソルキー「上、下、左、右」で画面をスクロールさせます。ただし、パソコンのようななめらかなスクロールはできません。正しく表示されない場合もあります。
表計算やワープロのソフトは使えるのですか。	ご利用いただけません。
アクトビラにPPPoEの機能はありますか。	本機にはありません。ルーターでPPPoEの機能をお使いください。
ストリーミングには対応していますか。	アクトビラの動画コンテンツはストリーミング再生に対応しています。
デジタル放送のデータ放送とはどう違うのですか。	デジタル放送のデータ放送サービスは放送電波でデータが送られ、返信は電話回線またはブロードバンド環境を使用します。アクトビラは受信・送信ともにブロードバンド環境を使用します。

●当社のホームページで最新の情報をご紹介しております。(2009年7月現在)
http://panasonic.jp/support/actvila/

Q	A
くらし機器について	
「ビエラリンク」メニューに登録しているくらし機器の名称を変更したいのですが、どうすればいいですか。	くらし機器側で設定できます。 詳しくはくらし機器の取扱説明書をご覧ください。
LANケーブルで接続したレコーダー(ディーガ)について	
市販のDVDを視聴できますか。	視聴できません。 DLNA(ディーガ)のハードディスクに録画したデジタル放送とアナログ放送のコンテンツのみ視聴できます。
「ビエラリンク」メニューに表示されているDLNA(ディーガ)の名称を変更したいのですが、どうすればいいですか。	設定できます。 詳しくはDLNA(ディーガ)の取扱説明書をご覧ください。
無線LANで接続した場合でも、コンテンツの視聴はできますか。	お使いの無線LANの通信速度などによって、再生が途切れるなどの不具合が発生することがあります。不具合が発生する場合は、有線LANでの接続をお奨めします。
何台まで接続できますか。	32台まで接続できます。ただし「ビエラリンク」メニューに登録して視聴できるのは6台までです。

用語解説

用語	解説
ADSL（エイディーエスエル）	電話回線を使ったブロードバンド接続方式の一種です。回線業者、プロバイダーとの契約が必要です。
ADSLモデム（エイディーエスエル）	本機やパソコンなどを、ADSL回線などと接続する機能を持った機器です。ルーター機能があるものとないものがあります。
DHCP（ディーエイチシーピー）	サーバーやブロードバンドルーターが、IPアドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みのことです。
DLNA（ディーエルエヌエイ）	ホームネットワーク(家庭内LAN)にAV機器やパソコンを接続し、連携して利用するための技術。本機では、ネットワークに接続しているDLNAに対応したレコーダー(ディーガ)のハードディスクに保存した映像を再生できます。
H.264（エイチ）	カラー動画を効率よく圧縮、展開する規格の1つです。ハイビジョン映像の録画などに使われます。
IPアドレス（アイピー）	アクトビラTVなど、インターネットに接続するネットワーク機器を特定する番号です。家庭では、ブロードバンドルーターなどのDHCP機能で自動的に割り当てるのが一般的です。　（例：192.168.0.87）
MACアドレス（マック）	ネットワークに接続されている機器を識別するためのアドレスで、ハードウェアアドレスなどと呼ばれることもあります。
PLC（ピーエルシー）	家庭内の電力線を使って情報を送受信する機能です。インターネットに接続するためには、別途プロバイダーとの契約やモデム・ルーターなどの機器が必要です。
アドレス(URL)（ユーアールエル）	インターネット上のページを指定するときに使う名前です。（例：http://panasonic.jp/）
お好みページ	お気に入りのページのアドレス(URL)を登録する機能です。登録すると、URLを入力せずにページを見ることができます。
ゲートウェイアドレス	インターネットへのアクセスで経由すべき機器のIPアドレスです。通常はブロードバンドルーターのIPアドレスを言います。　（例：192.168.0.1）
サブネットマスク	ネットワークを効率的に使うために、ブロードバンドルーターにつなぐ機器のIPアドレスを絞り込むための数字です。　（例：255.255.255.0）
ストレートケーブル	LANケーブルの一つで、両端のコネクターの同じピンどうしを接続したケーブルです。本機とルーター間や、本機とハブ間には、このストレートケーブルを使用します。（対語：クロスケーブル）
スプリッター	電話回線のネットワーク用の信号と電話用の信号をわける機器です。
ディレクトリ	SDメモリーカード全体を書庫に例えると、ディレクトリは引き出しや、引き出しの中の箱に相当します。ディレクトリの中に更にディレクトリを作ることもできます。
全角・半角	全角／半角は文字の大きさです。漢字、かな、カナは必ず全角になります。英数字は、全角とその半分の幅の半角の2種類の大きさがあります。文字の入力時に全角または半角の指定のある場合は、ご注意ください。
ハイパーリンク	ページの中のデータに、別のページや画像データなどのアドレスが埋め込まれていること。元ページでの選択実行により、別のページへの移動や画像データの表示ができます。
ハブ	複数の機器をネットワークに接続するための機器です。
プロキシサーバー	ブラウザの代わりに目的のサーバーにアクセスし、ブラウザにデータを送る中継サーバーのこと。プロバイダーからプロキシサーバーのアドレスを指定された場合のみ設定が必要です。
プライマリDNS／セカンダリDNS（ディーエヌエス）	インターネット上で名前とIPアドレスを対応させる電話帳のような機能を持ったサーバーです。本機は、このサーバーのIPアドレスを2つまで登録することができます。
ブラウザ	インターネット上にあるページを表示するためのソフトウェアです。本機には、アクトビラ用のブラウザがあらかじめ入っています。
ブロードバンド	ご家庭でいつでもインターネットを楽しめる、光ファイバー(FTTH)などのインターネット接続環境です。電話モデムを使用するのに比べて、高速なアクセスが可能です。
ブロードバンドルーター	複数台の機器を同時にインターネットに接続するためのネットワーク機器です。ルーターの接続や設定についての詳細は、ブロードバンドルーターの取扱説明書をご覧ください。
プロバイダー	ケーブルや電話回線に接続した機器をインターネットに接続するサービスをしている会社の総称です。
ポータルサイト	「アクトビラ」ボタンを押したときに最初に表示されるホームページのことです。（ポータルとは玄関・入口の意味です）

ブラウザ仕様

項目	仕様
記述言語	HTML4.0準拠
スタイルシート規格	CSS1/CSS2(Subset)
動作記述言語	JavaScript 1.5/ECMAScript(ECMA-262)
セキュア通信	SSL2.0/SSL3.0/TLS1.0
Cookie	バージョン0
モノメディア(写真)	JPEG、PNG、GIF
音声	MS-Windows標準WAV形式、MPEG2-AAC(ARIB STD-B14第3編準拠)、受信機内蔵音
プラグイン	なし
文字入力	画面キーボード方式、携帯電話(リモコン)方式
外部入出力	SDメモリーカード
画面解像度	960×540
カラーモデル	フルカラー